

しら たか 広報

平成27年度施政方針と予算 ②～⑤
平成27年度町職員人事 ⑥～⑦
第5次白鷹町総合計画後期基本計画がスタート
します ⑩～⑪
鷹山小学校・東中学校・西中学校が閉校 ⑱～⑲
トピックス&スポーツ ⑳～㉓

4.13
APR 2015
NO.1158



「ありがとう 鷹山小学校」 -町立鷹山小学校閉校式- (18ページに掲載)

平成27年度の施政方針と予算

地方創生が実質的にスタートする平成27年度は、第5次白鷹町総合計画の後期基本計画に基づき、人材育成をベースに「子育て・教育」「雇用・産業」「地域」「防災」の4つの柱を重点として施策を展開してまいります。

1. 子育て・教育

◆子育てしやすい環境づくり

○子育て支援については、子ども・子育て支援事業計画に基づき、家庭・地域・行政が一体となり、子育てに対する不安感を解消できるように切れ目のない支援を行います。

○放課後児童クラブについて、利用者の増加により、蚕桑地区コミュニティセンター内に1箇所新設します。

◆教育の充実

○学校と家庭・地域の連携で「心かよう郷土の学校づくり」を推進し、「確かな学力・豊かな心・健やかな体」を育む施策を展開します。

○白鷹中学校の開校と鷹山小学校の荒砥小学校への統合により、児童生徒の通学手段の確保のため新たに導入したスクールバス5台の安全かつ効率的な運行を実施します。

○学校給食は、平成28年度からの共

同調理場の民間委託を控え、業務の一部について引き継ぎを行うとともに、共同調理場の整備を実施します。

◆白鷹人の育成

○荒砥高校については、入学者の確保に向けた新入生応援事業を拡充するとともに、引き続き介護職員初任者研修、教育支援員の配置等により魅力ある学校づくりを支援します。

また、白鷹高等専修学校の教育体制充実に向け補助制度の拡充も含めた支援を行います。

○生涯スポーツにおいては、引き続き（仮称）町民武道館の建築工事と敷地の外構工事に取り組みます。

○幅広い視野を持ち国際社会への適応能力や語学力の向上を目的に、新たに、中学生、高校生を対象とした青少年国際交流事業として短期海外留学の取り組みを行います。さらに、次代を担う子どもたちの豊かな感性を磨く芸術・文化活動を支援します。

○若者定住、Uターン、婚活などの

一助となるよう一定の年代が集う学年単位の交流会に対し支援を行うとともに、女性が輝く社会の実現に向け、新たな視点で男女共同参画推進計画を策定します。

2. 雇用・産業

◆農業の振興

○農業が将来にわたり持続可能な産業となるよう、白鷹町水田フル活用ビジョンを軸に、生産者の経営安定に向けた取り組みを進めます。

○担い手への農地利用の集約化を進めるため、「人・農地プラン」の作成と連携し、効率的かつ効果的な農地集積と地域の中心となる経営体の規模拡大を進めるとともに、新たな担い手の確保と育成を推進します。

○安心で安全な農産物提供のため、放射性物質自主検査事業を継続するとともに、学校や保育園の給食を主体に地産地消と食育推進に努めます。

○農業・農村の持つ多面的機能を發揮する地域政策として「日本型直接支払」制度が創設され、中山間地域等直接支払推進事業と多面的機能支払推進事業を有効に活用しながら、農地の維持保全に努めます。

○土地改良事業は、県営事業の実施により萩野地区の基盤整備事業や水頭地区と川戸・金剛地区の老朽ため池の整備を継続して実施します。

主な事業の概要

■総務費

9億9965万円

（町民一人あたり 6万7312円 前年度比+24.8%）

デマンド型交通運行事業 1425万円

フラワー長井線対策費 1267万円

男女共同参画推進計画策定事業 18万円

荒砥高等学校活性化事業 630万円

白鷹人育成事業 106万円

青少年国際交流事業 340万円

地区コミュニティセンター費 8745万円

地域おこし協力隊 595万円

（仮称）まちづくり複合施設整備事業 352万円

LED防犯灯ESCO事業 193万円

郵便局窓口収納・コンビニ収納事業 92万円

■民生費

19億3976万円

（町民一人あたり 13万615円 前年度比▲1.5%）

臨時福祉給付金給付事業 2139万円

障害者自立支援給付事業 2億8079万円

障害者福祉施設整備事業（施設整備補助） 1330万円

高齢者運転免許証自主返納支援事業 86万円

しらかが元気つ子事業 2168万円

子育て世帯臨時特例給付金給付事業 677万円

多子世帯子育て応援事業 1934万円

保育園給食放射性物質検査事業 128万円

保育士等処遇改善臨時特例事業 838万円

地域子育て支援拠点事業 1000万円

放課後児童健全育成事業 1715万円

■衛生費

6億247万円

（町民一人あたり 4万568円 前年度比+24.1%）

人間ドック事業 1850万円

ニコニコマタニティライフ応援事業 315万円

特定不妊治療費助成事業 110万円

未熟児養育医療給付事業 150万円

斎場改修事業 1億1500万円

環境基本計画推進事業 164万円

再生可能エネルギー推進事業 150万円

○農村災害対策整備事業による鮎貝排水機場の整備、河川工作物応急対策事業による諏訪堰頭首工の整備を継続して実施します。

○緊急農村防災対策事業により、五反田地区、上の台地区のため池の防災能力の向上を図る整備を行います。

◆森林・林業の再生

○森林・林業再生協議会を中心に、森林、林業、木材に関する事業者の連携を図り、育てる林業から使う林業への転換を図る事業を実施します。

○県代行工事で事業を実施している基幹林道白鷹東部線について、治山事業等を優先しつつ、平成27年度に一部工事を行い、既存林道については、災害復旧と継続的な維持管理を行います。

○森林境界明確化事業を継続して実施するとともに、里山林の再生整備の実施や松くい虫防除事業等を実施します。

◆地域産業の振興

○白鷹サテライトオフィスを有効に活用し、首都圏の情報を収集し、引き続き受注拡大の支援を行います。

○地域産業の活性化と雇用の場の創出をめざし、企業立地推進事業や企業誘致活動を推進します。

○商業については、町内消費の拡大と商業の活性化を促進するため、国

が交付する支援と連動し、商工会が実施する商業活性化事業や建築需要促進に引き続き取り組みます。

○観光交流について、白鷹町観光交流推進計画に基づき、紅花を核とした「日本の紅(あか)をつくる町」と、観光4シーズン化や町内周遊を中心とした「まるごと白鷹町」をテーマに施策を展開します。

○パークゴルフ場の駐車場拡張整備工事や、のどか村の改修工事などを行い、魅力ある観光地づくりを進めます。

○白鷹町の素材を活用して町民の方や事業者等が実施する6次産業化の初期的な取組に対し、段階に応じた支援を行い、「白鷹」をアピールできる商品づくりにも取り組みます。農工商観の連携を推進するため白鷹町産業フェアを引き続き開催します。

◆環境保全・エネルギー施策

○ごみ処理基本計画及び地球温暖化対策実行計画に基づき、ごみ減量化やCO2削減等、町民と一体となった活動を進めます。

○白鷹町エネルギー計画に基づき、個人住宅の太陽光発電設備の普及を推進するため、設置費の一部補助と、地域の山林資源の活用の一つとなるよう、新たに薪ストーブやペレットストーブ等の木質バイオマスエネルギー燃焼機器導入に支援を行います。

○環境面にも配慮した防犯灯の全町LED化を実施します。

3. 地域

◆コミュニティセンターを核とした地域づくり

○地区公民館のコミュニティセンター化は、人口減少社会の中で、地域の再生と新たな「地域経営」をめざし、町民主役の地域づくりが実践できる第一歩です。今後も各地区において活発な地域づくりが行われるよう、地域おこし協力隊の導入など、地域づくりの拠点としての活動を支援します。

◆定住条件の充実

○道路交通網の整備については、早期完成をめざす主要地方道長井白鷹線新荒砥橋の下部工事が着工されるとともに、一般国道287号大瀬地内の地すべり災害による片側交互通行規制の解除に向け一日も早い道路災害復旧工事の完成を推進します。

○県事業である、大林寺、高岡地区の急傾斜地崩壊対策事業及び2年連続の7月豪雨により、法面崩落被害が発生した田辺、箕和田、滝野及び関寺地区の復旧を図るため、急傾斜砂防自然災害防止事業を推進します。

○町道整備については、引き続き谷町八ヶ森線歩道整備、佐野線及び上杉沢線改良整備を実施します。また、

■農林水産業費 6億2198万円

(町民一人あたり 4万1881円 前年度比+44.8%)	農と食による地域の魅力創造事業	75万円
	戦略的園芸産地拡大支援事業	1775万円
	放射能自主検査事業	20万円
	強い農業づくり交付金事業	1506万円
	川戸・金剛地区ため池整備事業	864万円
	萩野地区農地環境整備事業	897万円
	水頭地区ため池整備事業	640万円
	多面的機能支払交付金事業	1億1114万円
	五反田・上の台地区緊急農村防災対策事業	435万円
	新規就農総合支援事業	1056万円
	機構集積協力金交付事業	6780万円
	森林再生事業	23万円

■商工費 2億2585万円

(町民一人あたり 1万5208円 前年度比+15.4%)	専門家派遣支援事業	150万円
	ふるさと森林公園整備事業	887万円
	日本の紅(あか)をつくる町推進事業	513万円
	農工商観連携推進事業	436万円
	6次産業化支援事業	201万円
	防災拠点再生可能エネルギー導入事業	3418万円

■土木費 7億3802万円

(町民一人あたり 4万9695円 前年度比+0.5%)	安全対策事業(町道・橋梁)	4150万円
	道路改良事業	1億4650万円
	「すまいる」四季の郷定住促進プロジェクト	360万円
	住宅耐震化促進事業	1505万円
	すまいる住まい!若者定住サポート事業	580万円
	町営住宅長寿命化計画策定事業	329万円

■消防費 3億4902万円

(町民一人あたり 2万3501円 前年度比+6.9%)	消防用緊急車両購入事業	620万円
	消防防災施設整備事業	480万円
	災害に強い地域づくり支援事業	220万円
	Jアラートシステム整備事業	3510万円
	地域防災活動強化支援事業	161万円

道路安全対策事業道路ストック総点検を実施し、老朽化した舗装の補修を行い交通の安全確保に努めます。

○住宅施策として、木造住宅耐震化や住宅のリフォームに対し引き続き支援を行うとともに、町内への定住促進のため、「すまいる！四季の郷」定住促進プロジェクトと「すまいる住まい！若者定住サポート事業」を実施します。

○地域の防災防犯の観点からの危険空き家対策、定住施策の一環として空き家の利活用の可能性の検討、空き家バンクの設立を図ります。

○地域公共交通については、デマンド型乗合タクシーと住民混乗型スクールバスを継続運行するとともに、フラワー長井線利用拡大の取り組みや経営改善に向けた支援を県及び沿線2市2町と連携して検討します。

○地方創生の実現には、地方への新しい人の流れをつくることが求められます。積極的な情報発信や宣伝活動、移住相談窓口設置等のふるさと移住応援プログラムを実施します。

◆保健・福祉の充実

○高齢者福祉については、健康づくりや介護予防の推進とともに、「単身高齢者訪問事業」を実施し、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう努めます。また、認知症高齢者への対応として新たに「免許証自主返納

支援」の推進とともに、認知症の早期診断・早期対応のため、専門職で構成する支援チームの訪問活動や認知症地域支援推進員を配置します。

○知的障がいを持つ方が利用するグループホームの整備については、建設主体となる法人に支援を行います。○各種検診では、高齢者の結核検診を肺がん検診へと変更し、検査精度を向上させるとともに、受診率の向上に努めます。

○本町医療の拠点となる町立病院については、訪問看護ステーションも含め、診察、入院等の業務はもとより、経年劣化した医療機器やモニタリングシステム、患者用ベッドの更新等、入院環境の整備を行い、医療サービスの向上を図ります。

4. 防災

◆豪雨災害からの復旧・復興

○2年連続で発生した豪雨災害により大きな被害を受けた住宅等の建物をはじめ、道路、河川、農地、農業用施設、林道などの復旧・復興に向けた取り組みを最優先に進めます。

◆安全・安心の確保

○災害時の防災拠点としても位置付ける防災センター、図書館、庁舎及び消防分署の整備は、まちづくりの複合施設整備として進めるため基本

設計等を行います。合わせて、防災拠点再生可能エネルギー導入事業として産業センターに太陽光発電設備と蓄電設備の導入を進めます。

○地域の防災基盤強化のため、小型動力ポンプの更新をはじめ、有蓋貯水槽など消防施設の整備を行うとともに、災害用資機材の運搬等にも使用できる軽トラックを含む消防用緊急車両3台を新たに配備します。また、Jアラートシステムの拡充を行い、災害時の情報伝達手段の拡充と、自主防災組織の活動に対する支援を行い、地域防災力の強化を図ります。

行財政改革の推進

○「地域の活力の再生・創造の推進」「民間力のさらなる活用の推進」「効率的な行財政運営の推進」「信頼される行政の推進」の4つの基本方針を定め、第5次行財政改革大綱を策定しました。本大綱に基づき、白鷹町総合計画に掲げる施策を効率的・効果的に実現するための組織づくり、人づくりを進めます。

○平成26年度に準備を進めてきました郵便局窓口収納やコンビニ収納については、町税や保険料、保育料や体育施設使用料等について、平成27年度新規発行納付書から予定どおり実施し、町税等納付窓口空白地域の解消をはじめ、利便性の向上や収納率、期限内納付率の向上を図ります。

■教育費

10億5893万円

(町民一人あたり) 7万1304円 前年度比▲24.3%
 学校生活支援員設置事業 1720万円
 発達障がい理解推進拠点事業 121万円
 白鷹中学校ラウンド・荒砥小学校改修調査事業 330万円
 放課後子どもプラン推進事業 157万円
 学校支援地域本部事業 138万円
 小中学生交流事業 65万円
 こども芸術文化活動事業 50万円
 総合型スポーツクラブ支援事業 707万円
 東陽の里グランド改修事業 54万円
 (仮称)町民武道館等整備事業 4億3803万円
 調理場施設整備事業 4325万円

■公債費

7億9222万円

(町民一人あたり) 5万3344円 前年度比▲11.4%

■その他

3億910万円

(町民一人あたり) 2万813円 前年度比+4.5%
 議会費 1億678万円
 労働費 2706万円
 災害復旧費(豪雨災害復旧対応等) 1億6456万円
 諸支出金 70万円
 予備費 1000万円

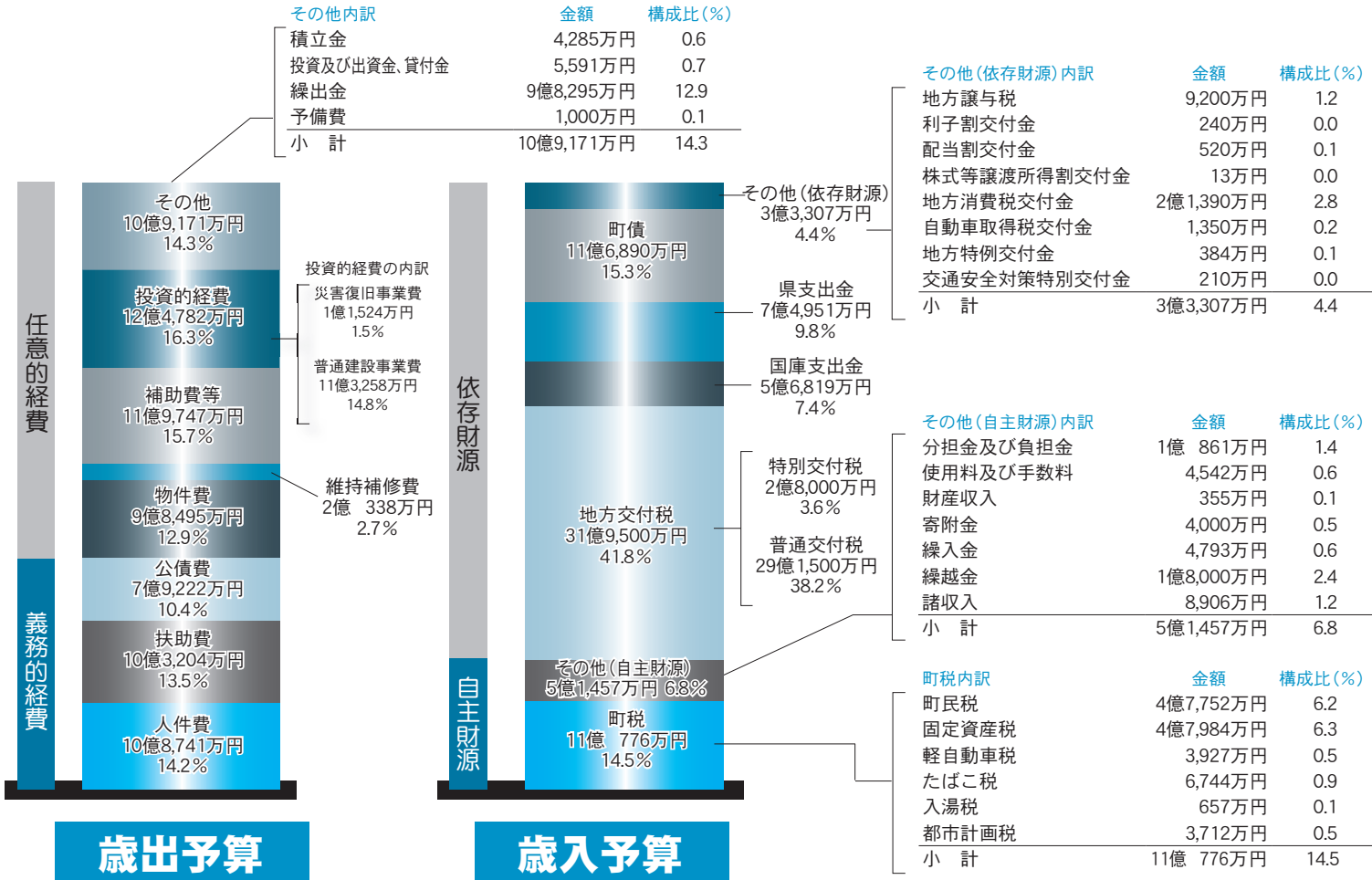
■「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」に基づく国の補正予算に対応した主な事業(平成26年度明許繰越事業)

ふるさと移住応援プログラム 623万円
 まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業 850万円
 緊急住民生活支援事業 350万円
 婚活サポート事業 156万円
 白鷹子育て応援事業 440万円
 地域農業活性化センター推進事業 155万円
 観光4シーズン化推進事業 850万円
 地域消費活性化事業 880万円
 建築需要促進事業 721万円
 白鷹サテライトオフィス設置事業 400万円

平成27年度 一般会計予算

総額 76億3,700万円
前年度比0.4%増

町民一人当たりでみると
51万4,241円



各会計予算を前年度と比較すると

会計名	平成27年度 予算額 (A)	平成26年度 予算額 (B)	比較			
			(A) - (B)	伸率		
一般会計	76億3,700万円	76億1,000万円	2,700万円	0.4%		
特別会計	十王財産区	50万円	55万円	▲5万円	▲9.1%	
	下水道	6億5,393万円	8億1,034万円	▲1億5,641万円	▲19.3%	
	国民健康保険	18億2,273万円	16億931万円	2億1,342万円	13.3%	
	農業集落排水	1億6,173万円	1億5,425万円	748万円	4.8%	
	介護保険	15億7,712万円	15億9,240万円	▲1,528万円	▲1.0%	
	後期高齢者医療	1億3,636万円	1億3,825万円	▲189万円	▲1.4%	
事業会計	水道	収益的支出	3億340万円	3億1,158万円	▲818万円	▲2.6%
		資本的支出	1億2,226万円	1億2,552万円	▲326万円	▲2.6%
	病院	収益的支出	11億8,267万円	12億213万円	▲1,946万円	▲1.6%
		資本的支出	1億2,338万円	9,947万円	2,391万円	24.0%
	訪問看護 ステーション	収益的支出	3,774万円	3,925万円	▲151万円	▲3.8%
		資本的支出	150万円	0万円	150万円	100.0%
合計	137億6,032万円	136億9,305万円	6,727万円	0.5%		

※万円未満は端数を整理しています。
※比較の「▲」は減少を表しています。

平成27年度町職員

人事

(4月1日付 全職員)

町長 佐藤 誠七
副町長 横澤 浩
教育長 岡田 勉

総務課

課長 松野芳郎
課長補佐 長岡 聡
○長岡 聡(兼)○高田咲子○高橋朋代
○菅原綾子 小口将太(併)
○小林 裕○深瀬洋子 竹田智洋
○黒澤和幸○今野友博○大滝康博(兼)
○鈴木智子○佐藤敦子(社会福祉協議会派遣)
○鈴木秀昭(林野庁派遣)
小谷部哲(山形県6次産業推進課派遣)

企画政策課

課長 湯澤政利
企画主幹 永野 徹
○企画調整係
○片山正弘 小林 葵(新)
○コミュニケーション推進係
○加藤和芳○村上博之(兼) 後藤尚道
齋藤彩香
○複合施設整備係
○加藤和芳(兼)○村上博之
後藤尚道(兼)
○情報係
○芳賀敦子○橋本こずえ 手塚雄一郎

税務出納課

会計管理者(兼)課長 田宮 修
課長補佐 庄司義徳(収納・出納担当)
課長補佐 本木 修(税務担当)
○飯澤達男(再)
○本木 修(兼)○菅間伸子○後藤由香
○黒澤淳子 布川和浩 高橋裕東(新)
○川部茂樹○菅原保文 山口 顕
○庄司義徳(兼)○大滝真実
○佐藤順智 安達桂子

町民課

課長 菅原 護
課長補佐 衣袋則子
(戸籍年金係)
○衣袋則子(兼)○川田陽子○田代裕美
○鎌倉裕美○木村真弓 橋本大地(新)
(国保医療係)
○菊地るり○鑑 典子 小林詩乃
佐々木まどか(新)
(くらし環境係)
○高田 博○鈴木久美 広川悠太
町民生活相談センター
センター長 菅原 護(兼)
センター次長 衣袋則子(兼)

健康福祉課

課長 齋藤春美
課長補佐 高橋浩之(福祉・子育て支援担当)
課長補佐 鈴木秀一(介護支援・健康推進担当)
○橋本達也○高橋真弘○大瀧陽子
(福祉係)
○高橋浩之(兼)
(子育て支援係)
○布施とも子(兼指導保育士)
○金田範子(保育主査)○紺野久美子(兼)
大滝さおり
○介護保険係
○高橋真澄○紺野久美子○遠藤由可理
(健康推進係)
○鈴木秀一(兼)○木口祐里○棚村 薫
大木陽子 結城 恵 穴戸茉莉
(地域包括支援センター係)
○永沢照美○海老名まゆみ○菅原美樹
○棚村 薫(兼ケアマネジャー)○村上るみ子
橋本彰子(再) 大木陽子(兼)

産業振興課

課長 齋藤重雄
農林主幹 菅間直浩
課長補佐 大木健一(農林担当)
課長補佐 吉村秀昭(商工観光担当)
○大瀧勇祐○田中由美子 小川直也
○松下貴洋(兼検査員)○小形 守
○農林整備係
○矢萩洋平 金子秀人○大滝康博(兼)
○森林整備係
○吉村秀昭(兼) 新野健太郎
○商工振興係
○大滝敏広○須田 瞳 小関 見
健康福祉センター
地域包括支援センター
ひがしね保育園
○今野悦子○橋本三千子○高橋和子
センター長 齋藤春美(兼)
園長 布施とも子○川井とも
所長 高橋一二三(兼)
次長 齋藤春美(兼)

建設水道課

課長(兼)統括検査員 今野秀一
水道主幹 松野芳郎(併)
課長補佐 佐藤雅志(建設担当)
課長補佐 元木康仁(上下水道担当)
○橋本秀和 佐藤美咲
○関 宏道 荒生隼一(兼)
○矢嶋寿彦(兼検査員)○丹野和彦
○小関源四郎 荒生隼一○大滝康博
○佐藤雅志(兼)○丹野和彦(兼)
○長澤三千夫
(水道係)
○小口豊仁 小形峰樹
(水道工務係)
○村上利晴 齋藤由加里
(下水道工務係)
○元木康仁(兼) 菅 雅仁

議会事務局

事務局長 樋口 浩
○平井正秋(併)○佐藤圭子
(議事係)

選管

書記長 松野芳郎(併)
書記長補佐 長岡 聡(併)
○高田咲子(併)○高橋朋代(併)
○今野友博(併)○菅原綾子(併)
小口将太

監査

監査委員事務局
事務局長 樋口 浩(併)
○平井正秋○佐藤圭子(併)

農委

農業委員会事務局
(農地調整係)
事務局長 菅間直浩(併)
事務局長補佐 鈴木克仁
○鈴木克仁(兼)○竹田雅紀子

教育委員会

教育委員会
教育次長 菅原良教
次長補佐 菊地 智(学校教育担当)
次長補佐 芳賀和則(生涯学習文化系担当)
指導主事 海老名智樹
○梅津友宏 海老名智樹 大塚広子
中川拓也
高谷剛司
川村宗一
鮎貝小学校
白鷹中学校
(生涯学習文化系)
○船山一浩○竹田美紀○長谷川清美
(生涯スポーツ係)
○芳賀和則(兼)○長谷川清美(兼)

※◎は係長・主査、○は主任、太字は異動者、(兼)は兼務、(併)は併任、(新)は新規採用職員、(再)は再任用

教 育 委 員 会

就養構造改善センター所長 菅原良教(兼) ◎芳賀和則(兼)
 中央公民館館長 菅原良教(兼)
 (庶務係) ◎松山一浩(兼) ◎竹田美紀(兼)
 (図書館管理係) ◎松山一浩(兼) ◎竹田美紀(兼)
 学校給食共同調理場所長 菅原良教(兼)
 所長補佐 菊地 智(兼)
 (業務係) ◎齋藤久美子 青木俊雄
 (調理係) ◎齋藤久美子(兼) ◎鈴木直子
 板垣未夏 小笠原紀子 矢羽木学

町 立 病 院

診 療 部

病院事業管理者 高橋 一二三
 院長 高橋 一二三(兼)
 副院長 藤島 丈
 副院長 柴田裕次
 (診療科)
 内科医長 柴田裕次(兼)
 外科医長 木村真五
 内科医師 荻澤公德(嘱託)
 室長 高橋 一二三(兼)
 副室長 藤島 丈(兼)
 医師 木村真五(兼)
 看護師 中野 緑
 技術主幹 大道寺妙
 薬局長 海老名純子 熊谷岳仁
 室長 大道寺妙(兼)
 副室長 長岡さとみ
 副室長 加藤裕之
 室長 小笠原強 齋藤清人
 金田雅子 小平英恵
 (リハビリテーション科)
 副室長 大貫由佳子
 総看護師長 樋口昌子
 看護師長 金子陽子
 鈴木万理子 竹田美喜子 齋藤麻唯
 布施咲子
 看護師長 伊藤加代子
 ◎児玉恵美 ◎五十嵐美香 ◎副田恵美
 ◎渡部理恵 伊藤信子 三上悦子
 海谷郁子 平井育子 色摩純子
 大滝佳代子 伊藤 忍 平田美帆

看 護 部

(病棟係)

町 立 病 院

事 務 局

(総務係)
 藺藺(シヨウ)
 ◎渡部町子(兼) ◎五十嵐麻里子
 ◎菅原芳子 清野文恵
 佐藤朝美 安彦真紀 齋藤 恵
 遠藤彩子 北村 瞳 古口絵里子
 小川 瞳 梅津清香 奥山咲子
 小口 希新 佐藤純平 坂田智美新
 左右田加代子
 事務局次長 中村裕之
 事務局次長 渡部町子

◆各分団消防係

第1分団 小口将太 第2分団 布川和浩
 第3分団 広川悠太 第4分団 小関 見
 第5分団 新野健太郎

◆財産区書記

蚕桑 中川拓也 十王 小林詩乃 滝野 安達桂子
 萩野 小川直也 中山 大木健一 浅立 村上利晴
 畔藤 金子秀人

◆災害対策本部地区担当職員

蚕桑地区 高橋眞澄 佐藤美咲
 鮎貝地区 竹田雅紀子 齋藤由加里
 荒砥地区 菅間伸子 鈴木久美
 十王地区 五十嵐麻里子 小林詩乃
 鷹山地区 齋藤久美子 大滝真実
 東根地区 田中由美子 田代裕美

退 職 平成27年3月31日付

税務出納課長 補佐 飯 澤 達 男
 総務課防災管財係長 小 関 新 治
 健康福祉課地域包括支援センター係長 鈴 木 由 紀 子
 健康福祉課健康推進係保健主査 橋 本 彰 子
 ひがしね保育園統括保育主査 今 房 子
 学校給食共同調理場主任調理師 原 岡 信 子
 町立病院総看護師長 梅 津 孝 子
 町立病院准看護師 長 岡 孝 子

平成27年度人事交流

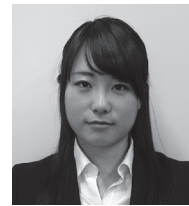


矢萩 洋平
産業振興課
山形県より



永野 徹
企画政策課
林野庁より

平成27年度採用職員



小林 葵
企画政策課
企画調整係



高橋 裕東
税務課
町民税係



佐々木まどか
町民課
国保医療係



橋本 大地
町民課
戸籍年金係

役場各課・係業務のごあんない

各課・係の業務の概要などを掲載しています。お問い合わせや役場などを訪れる際の参考にしてください。

	課名	係名	業務概要	電話番号
本庁舎1階	町民課	戸籍年金係	戸籍の届け、住民票、印鑑登録、諸証明、国民年金に関すること	85-6129
		国保医療係	国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療の医療費・医療証、しらか元気っ子事業の医療費に関すること	85-6130
		くらし環境係	ごみのこと、環境、公害、斎場、犬の登録、生活相談、交通安全、防犯に関すること【町民生活相談センター】	85-6131
	税務出納課	町民税係	町税や国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、軽自動車（白鷹ナンバー）の登録・廃止に関すること	85-6132
		資産税係	固定資産税、固定資産課税台帳・公図の整備保管に関すること	85-6133
		収納係	各種税及び保険料などの収納管理や滞納処分などに関すること	85-6106
出納係		町公金の支払い、受け取りに関すること	85-6134	
2階	総務課	総務係	区長町内長届け、文書配布、情報公開・個人情報保護、人事に関すること	85-6120
		財政係	財政計画や予算の編成、管理に関すること	85-6124
		防災管財係	消防、防災、財産の取得・管理に関すること	85-6122
	企画政策課	企画調整係	フラワー長井線、デマンド交通、ふるさと応援制度、町政運営の総合企画調整に関すること	85-6123
		コミュニティ推進係	まちづくり助成事業、白鷹人育成事業、コミュニティセンター、空き家対策、地域おこし協力隊、地域づくりに関すること	87-0830
		複合施設整備係	防災センター・図書館・庁舎などの複合施設の整備に関すること	87-0830
		情報係	広報広聴、地域情報、各種統計に関すること	85-6121
	選挙管理委員会事務局		選挙の管理や選挙啓発活動の推進に関すること	85-6120
	産業振興課	農業振興係	農政の総合計画と農業振興対策に関すること 白鷹町農業再生協議会(地域農業活性化センター)に関すること	85-6107
		農村整備係	土地改良区の指導や農村総合整備事業、林業振興に関すること	85-6125
		森林整備係	林業振興、森林整備に関すること	85-6125
		商工振興係	商工業の振興、関係団体の支援、労働、雇用対策に関すること	85-6136
		観光交流係	観光物産の振興、グリーン・ツーリズム、交流の促進に関すること	85-6126
	農業委員会事務局	農地調整係	農地法による許可申請や農業者年金、農業委員会の会議などに関すること	85-6128
	3階	議会事務局	議事係	議会の本会議の議事や委員会に関すること
分庁舎	建設水道課	管理係	工事入札及び契約、町営住宅の管理、住宅支援に関すること	85-6140
		用地係	道路用地等の買収補償、地籍調査に関すること	85-6139
		土木係	道路、河川などの工事、調査、測量、設計、維持管理に関すること	85-6142
		都市計画係	都市計画や都市公園の維持管理に関すること	85-6142
		水道係	水道事業や料金の納付、水道開閉栓等に関すること	85-6137
		水道工務係	浄水場管理や取水、浄水、配水等に関すること	85-6137
		下水道係	下水道事業や農業集落排水事業、合併処理浄化槽に関すること	85-6138
		下水道工務係	下水道事業や農業集落排水事業、合併処理浄化槽の計画及び設計工事に関すること	85-6138
中央公民館	教育委員会	学校教育係	学校教育、学校施設管理、教育相談等に関すること	85-6144
		生涯学習・文化振興係	生涯学習の推進、その他社会教育機関に関すること	85-6146
		生涯スポーツ係	生涯スポーツの推進、スポーツ施設管理に関すること	85-6147
		中央公民館庶務係	中央公民館に関すること	85-6143
		学校給食共同調理場	学校給食の調理などの業務に関すること	85-3136
健康福祉センター	健康福祉課	福祉係	高齢者福祉や障がい者福祉、民生・児童委員に関すること	86-0111
		子育て支援係	子育て支援、児童手当、保育園管理運営、婚活支援に関すること	86-0212
		介護保険係	介護保険に関すること	86-0213
		地域包括支援センター係	介護に関する相談、高齢者の保健福祉に関すること	86-0112
		健康推進係	母子保健、各種検診、予防接種、健康づくりに関すること	86-0210
病院	町立病院		入院・外来・救急・人間ドック・レディース健診・予防接種など	85-2155
	訪問看護ステーション		訪問看護、ケアプラン作成など	86-0123

新しい地域づくりがはじまります！

4月から「地区公民館」が「コミュニティセンター」へ移行になりました

平成27年4月1日から、各地区公民館をコミュニティセンターへ移行しました。これまでの生涯学習事業に加え、防災や福祉、地域課題解決、地域活性化に取り組む総合的な地域づくりの拠点となります。

◇人口減少と少子高齢化が進むなか、課題解決のため地域全体で取り組んでいく新たな仕組みづくりを行います

- ①各地区の組織の見直し
これまで区、町内、地区公民館でそれぞれ取り組んできた事業、組織を見直し、地区経営主体による地域づくりを進めます。
- ②活動拠点の見直し
地区公民館をより活動しやすいコミュニティセンターに移行し、コミュニティビジネスなども行えるようになります。
- ③地域の特色を活かした計画の策定と実施
地域の課題を整理し計画を策定し、課題解決に向けた取り組みを行います。

◇各地区コミュニティセンターの管理運営は各地区経営主体が行います

平成26年度に各地区単位に地区経営主体が設立され、地域づくり活動の拠点となる地区コミュニティセンターの管理運営も指定管理者（※）としてこの団体が行います。

指定管理者が行う業務の範囲

1. 施設の管理運営に関する業務
2. 地区計画の推進に関する業務
 - (1) 地域課題解決に向けた取り組みに関すること
 - (2) 地区計画に定めた事業の運営に関すること
 - (3) その他、地域の活性化に関すること
3. 町との連携・協働及び外郭団体との連絡調整業務

※指定管理者制度

公の施設を民間事業者を含む法人その他の団体が管理する制度です。多様化する住民ニーズへの効果的な対応と効率的な施設の管理運営を目的としています。

◇地域づくり活動にぜひご参加ください！

コミュニティセンターはスタートしたばかりです。みなさんの積極的な地域づくり活動への参加が地域の活性化につながります。

◇町の地域づくり支援

- ①指定管理料と地域づくり交付金
コミュニティセンターの施設管理に関する経費及び人件費等は指定管理料で、地区計画に基づいた各種事業実施は「地域づくり交付金」で支援します。
- ②特色ある地域づくり
地区の特色を活かした事業や新たな取り組みに対し交付金を拡充し支援します。
- ③地域の見守り強化
地域見守りの観点、起動的な活動体制の構築のため、コミュニティセンターが用意する車両に対し支援します。
- ④地域おこし協力隊の活用
地域の希望をお伺いし、地域おこし協力隊の配置を支援します。
- ⑤担当窓口による支援
企画政策課コミュニティ推進係が地域づくりの窓口となり、役場内各課と連携し支援します。

地区公民館からコミュニティセンターへの変更内容

	平成26年度まで	平成27年度から
施設名称	蚕桑地区公民館 鮎貝地区公民館 荒砥地区公民館 十王地区公民館 鷹山地区公民館 東根地区公民館	蚕桑地区コミュニティセンター 鮎貝地区コミュニティセンター 荒砥地区コミュニティセンター 十王地区コミュニティセンター 鷹山地区コミュニティセンター 東根地区コミュニティセンター
実施事業	生涯学習事業	生涯学習、防災事業、 地域づくり事業 など
所管	教育委員会 (生涯学習・文化振興係)	町長部局 (企画政策課コミュニティ推進係)
職員体制	地区公民館長 地区公民館長代理 公民館主事	センター長 事務局長 事務局員
管理運営	町が管理・運営	各地区経営主体 蚕桑地区桜の里づくり推進委員会 鮎貝地区まちづくり協議会 荒砥地区コミュニティ運営協議会 十王地区自治振興会 鷹山地区自治振興会 東陽の里づくり協議会

■問い合わせ 企画政策課コミュニティ推進係 ☎ 87 - 0830

重点プロジェクト

《地域が主体となった地域づくり》

地域コミュニティ活性化プロジェクト

コミュニティセンターを核とした『地域経営』を推進し、地域課題の解決に向けた仕組みづくりを進めます。地区計画の実現を図るための支援や地域づくりのための環境整備を進めます。

○地区コミュニティセンターの支援	8,745 万円
□「すまいる！四季の郷」定住促進	360 万円
☆若者定住サポート事業	580 万円
☆地域おこし協力隊の導入	595 万円
○空き家対策（空き家バンク等）	18 万円
□高齢者福祉、介護予防等	3 億 1,580 万円

《山林資源を生かし、循環型社会を目指す》

森林・林業再生プロジェクト

荒廃が進む山林は、豪雨災害の被害拡大の一要因です。境界の明確化により財産としての意識を高めるとともに、地域産材の利用を視野に公共施設の木造化木質化を推進し、循環モデルの確立をめざします。

□豪雨災害復旧・復興(再掲)	
□森林・林業再生協議会	23 万円
□森林境界明確化事業	84 万円
☆森林経営計画策定	228 万円
☆バイオマスエネルギー設備導入支援	150 万円
☆(仮)まちづくり複合施設整備事業(再掲)	

《地域の資源を見つめ直し、活力溢れる》

産業競争力強化プロジェクト

住民生活の基盤となる産業は、強い農業づくりやものづくりの振興を進め、受注・販路拡大を支援します。また、地域資源を活用した特産品開発などの6次産業化や観光交流の拡大を推進します。

□農業経営体育成支援	1,000 万円
☆強い農業づくり、米価下落対策	1,560 万円
○新規就農者、担い手支援	1,056 万円
□産業振興専門家派遣	1,500 万円
□農工商観連携6次産業化推進	637 万円
☆「日本の紅(あか)をつくる町」推進	513 万円

《まちづくりは人づくり》

白鷹人育成推進プロジェクト

白鷹町の将来を担う人材を育成するため、白鷹人育成基金事業を活用し、若者育成や国際感覚の養成を図ります。また、高等学校や専修学校の支援や教育環境の向上を推進します。基盤となる町立図書館や町民武道館を整備します。

☆青少年国際交流（短期留学）	340 万円
□学校生活支援員の配置	1,720 万円
□発達障がい理解推進拠点事業	121 万円
○スクールバスの拡充運行	6,210 万円
○荒砥高校、専修学校支援	1,285 万円
□(仮)町民武道館等整備	4 億 3,803 万円
☆共同調理場民間委託	3,000 万円
☆学校、社会教育施設改修調査	384 万円

— 地方創生に向けた取り組みも併せてスタート —

町では第5次総合計画後期基本計画をベースに、「白鷹町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」「白鷹町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、地方創生に向けた取り組みをスタートします。また、今年度は地方創生先行型として次の事業を実施します。

まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本目標

(まち・ひと・しごと創生本部)

1. 地方における安定した雇用を創出する
2. 地方への新しいひとの流れをつくる
3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
4. 時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

◇総合戦略策定事業	850 万円	◇森林再生・木材コーディネーター設置事業	216 万円
◇観光4シーズン化推進事業	850 万円	◇スポーツドリーム事業	200 万円
◇地区コミュニティセンター事業	600 万円	◇婚活サポート事業	156 万円
◇ふるさと移住応援プログラム	622 万円	◇地域農業活性化センター推進事業	155 万円
◇白鷹サテライトオフィス事業	400 万円	◇公園安全機能向上助成	100 万円

第5次白鷹町総合計画後期基本計画がスタートします

第5次白鷹町総合計画は、平成22年度にまちの将来像を『笑顔かがやき 心かよう 美しいまち』として掲げ、平成31年度までの10年間のまちづくりの指針として策定しました。計画期間の折り返しを迎えたことから前期基本計画の評価検証を行い、人口減少社会や東日本大震災、平成25年及び平成26年と連続で発生した豪雨災害など、取り巻く社会情勢の変化も考慮し、今後5年間に求められる施策を加味して「共創のまちづくり」の更なる推進のために策定したものです。

4つの施策の柱「子育て教育」「雇用・産業」「地域」「防災」をベースに、次の6つのプロジェクトを重点的に展開します。

人口目標（平成32年）13,500人

* 0～14歳 1,500人
（年間85人の出生数確保）

* 15歳以上 12,000人
（65歳以上高齢者の元気度UP）

施策の4本柱

未来を築く子どもたち 子育て教育

安心して子どもを産み育てられる環境を整備するとともに、町全体で子どもと家庭を支える仕組みをつくります。

- ◆少子化対策
- ◆婚活支援
- ◆教育環境の充実
- ◆荒砥高校支援
- ◆文化芸術スポーツ振興

地域資源を活かす 雇用・産業

農業をはじめ、地域の資源を活用した産業の振興を推進し、女性や若者の就業、定住促進を図ります。

- ◆強い農業づくり支援
- ◆担い手、基盤づくり
- ◆企業振興、発展支援
- ◆6次産業化
- ◆観光交流の拡大推進
- ◆雇用確保創出
- ◆起業支援
- ◆民営化・民間委託の推進

住んでよかった 地域

地域が主体的に取り組むコミュニティセンターを核とした地域づくりを推進し特色ある住みよいまちづくりを進めます。

- ◆地区計画実現支援
- ◆各地区の公園の維持管理
- ◆空き家対策
- ◆移住者受入推進
- ◆地域公共交通の確保
- ◆住宅施策の展開
- ◆農村維持・里山再生

安全・安心 防災

地震や豪雨、豪雪などから財産や生命を守るため、災害に強い安全安心のための防災力を強化する取り組みを推進します。

- ◆災害に強いまちづくり
- ◆防災視点の公共インフラ整備
- ◆災害復旧事業による復興推進
- ◆危機管理対策の強化
- ◆荒砥橋の整備推進

すべての根幹を成す 人材育成 “地域づくりは人づくり”

最重点プロジェクト

《まちづくりは定住人口の確保から》

人口急減対策プロジェクト

人口減少の進行にできる限り歯止めをかけるため、少子化対策や婚活支援、若年層の雇用対策や定住に向けた住宅施策、町外からの移住者受入、広域連携等を推進します。また、交流人口の拡大をめざします。

平成27年度の主な事業（☆新規 ○拡充 □継続）

□第3子以降の保育料無料化	1,934万円
□妊産婦の通院費支援	315万円
□小児インフルエンザ ワクチン接種助成	283万円
○特定不妊治療助成	110万円
○放課後児童クラブの拡充	1,715万円
☆男女共同参画推進計画策定	18万円
☆働く女性の就労環境の向上	5万円

緊急プロジェクト

《危機に備え、地域の安全安心を実現する》

防災力向上プロジェクト

人口減少の進行にできる限り歯止めをかけるため、少子化対策や婚活支援、若年層の雇用対策や定住に向けた住宅施策、町外からの移住者受入、広域連携等を推進します。また、交流人口の拡大をめざします。

□豪雨災害復旧・復興	約2億3,900万円
○自主防災組織活動支援	162万円
○Jアラートシステム拡充整備	3,510万円
○消防防災施設の充実	3,812万円
☆(仮)まちづくり複合施設整備事業	352万円
☆防犯灯の全町LED化促進	193万円
☆産業センター再生可能エネルギー導入	3,418万円

平成27年度 住宅関連の施策のお知らせ

建築需要促進事業

町では、昨年度に引き続き、小規模工事の受注を促進する建築需要促進事業に取り組みます。この事業は、白鷹町商工会が事業主体となつて行うもので、町内における小規模工事の受注促進を図るとともに、地元関連業界の振興と経営基盤の強化、消費需要の拡大を目的として実施するものです。

※下記【制度の概要】をご覧ください。

■問い合わせ 白鷹町商工会
☎85-0055

【制度の概要】

建築需要促進事業		
区分	新築	増・改築、修繕等
対象物件	付属建物 (車庫、作業所及び物置)	住宅、店舗、付属建物(車庫、作業所及び物置)
対象工事	対象物件の新築	対象物件の増改築及び修繕工事、給排水衛生施設整備工事
工事請負金額の下限	工事請負金額が20万円以上	
施工業者	町内業者(白鷹町商工会員かつ町内に事業所があり、対象工事を施工できる法人または個人)であること	
申請者(施主)の要件	■白鷹町内に住所を有する者 ■町税等の滞納がないこと	
その他補助金との併用について	介護保険、他の補助金、県制度融資、エコポイントとの併用は不可	
支援内容(補助額)	工事費の10%分(上限10万円) ※白鷹町商工会が発行する商品券により給付	



住宅耐震化促進事業

町では、「住宅耐震化促進事業」として、住宅の居住環境の質の向上と経済の活性化を図る事を目的とした次の事業を実施します。

①住宅リフォーム総合支援事業

「人口減少対策」を目的とした制度の見直しを行い、三世帯世帯、県外からの移住世帯、新婚、子育て世帯に対する支援メニューを新設します。一定の要件を満たした世帯については、補助率・補助限度額が引き上げとなります。また、空き家を対象としたリフォームが新たな要件として追加となりました。

◇三世帯世帯

3つ以上の世代が同居している世帯で、平成9年4月2日以降に出生した方と同居する世帯

◇県外からの移住世帯

平成26年4月1日以降に県外から町内に世帯員全員が転入し居住する世帯

◇新婚世帯

婚姻届を提出した日から1年以内の世帯

◇子育て世帯

平成9年4月2日以降に出生した方が3人以上同居し、当該同居者とその父母または祖父母で構成される世帯

▼募集件数

先着65件または予算の範囲内

※省エネ住宅ポイント制度との併用はできません。

※次ページ【制度の概要】をご覧ください。

②木造住宅耐震診断士派遣事業

昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅の耐震診断を実施します。

▼募集件数 先着3件

▼診断料 9000円

※町の負担 7万9560円

補強計画まで実施する場合

▼作成料 1万3000円

※町の負担 11万6600円

③木造住宅耐震改修事業

②で耐震診断を受けた住宅の所有者が耐震改修工事を行う場合、工事費の2分の1の金額を補助します。

※2分の1の額が80万円を超える場合、80万円が限度額。

▼募集件数 先着2件

【制度の概要】

住宅リフォーム総合支援事業		
区 分	一般分	人口減少対策分
対象工事	5要件（部分補強、省エネ化、バリアフリー化、県産木材使用、克雪化）のいずれかを含む工事	5要件（部分補強、省エネ化、バリアフリー化、県産木材使用、克雪化）のいずれかを含む工事 ※三世帯世帯は居室の床面積の合計が10㎡以上増加する工事などの三世帯同居リフォーム工事を施工する必要があります。
工事請負金額の下限	工事請負金額が50万円以上	
施工業者	県内業者（県内に本店・本社がある法人または事業者）であること	
申請者（施主）の要件	<ul style="list-style-type: none"> ・白鷹町内に住所を有する者 ・町税等の滞納がないこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・白鷹町内に住所を有する世帯（移住世帯については平成26年4月1日以降に県外から町内に転入し、居住する世帯） ・町税等の滞納がないこと
その他補助金との併用について	介護保険、他の補助金、県制度融資、エコポイントとの併用は不可	
支援内容（補助額）	工事費の10%分（上限20万円） ※県産木材を3㎡以上使用するリフォーム工事や空き家のリフォーム工事の場合は上限30万円	工事費の20%分（上限30万円） ※県産木材を3㎡以上使用するリフォーム工事や、空き家のリフォーム工事の場合は上限40万円

■問い合わせ 建設水道課
理係 ☎ 85 | 6 1 4 0

鮎貝四季の郷地内への定住を図り、地域の活性化を促進するため「すまいる！四季の郷定住促進プロジェクト事業」を昨年度に引き続き実施します。
自らの住宅建築のため、町が一般に販売する土地（四季の郷住宅用地）を購入した方に、補助金を交付します。

「すまいる！四季の郷」
定住促進プロジェクト事業

町では、定住の意思を持つ若者世代の経済的な負担を軽減し、住宅取得の促進を図ることで、定住人口の拡大を図り、活力ある町を築くことを目的に「すまいる住まい！若者定住サポート事業」を実施します。
※申請手続き等、詳細は担当までお問い合わせください。

すまいる住まい！
若者定住サポート事業

	すまいる住まい！若者定住サポート事業	「すまいる！四季の郷」定住促進プロジェクト
対 象	住宅（新築）	土地（四季の郷住宅用地）
事業内容	定住の意思を持ち、住宅の新築や新築建売住宅の購入を行う若者世帯、他市町村からの移住世帯に対する補助	町が一般に販売する土地（四季の郷住宅用地）を購入する方への補助
補助金額	<ul style="list-style-type: none"> ◇若者世帯 50万円 （世帯員全員50歳未満の夫婦及び夫婦と子の世帯） ◇他市町村からの移住世帯 70万円 （世帯主が50歳未満で世帯員全員が町内に転入する世帯） ・町内業者の場合20万円を加算します ※ 町税等の滞納がないことが要件となります ※ 中古住宅の場合は対象外となります ※ 省エネ住宅ポイント制度との併用はできません 	<ul style="list-style-type: none"> ◇県外に住所を有する方 100万円 ◇白鷹町以外の県内の市町村に住所を有する方 70万円 ◇町内に住所を有する方 50万円
併用の可否	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">←</div> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 0 10px;">併用可能</div> <div style="font-size: 2em; margin-left: 10px;">→</div> </div> <p>県外からの移住世帯で町内業者施工により家を新築した場合 土地・建物で最大190万円 ※商工会が実施する建築需要促進事業との併用はできません</p>	

平成27年4月から 介護保険料が変わります



第1号被保険者の介護保険料基準額

介護保険は、町が被保険者となつて事業を運営しています。その被保険者は、町内に住所を有する40歳以上の方で、年齢によって第1号被保険者（65歳以上の方）と第2号被保険者（40歳以上65歳未満の方）に分けられます。

介護保険は、高齢者が住み慣れた地域において、尊厳あるその人らしい生活を可能な限り持続できるように社会全体で介護を支えるためにつくられた制度です。制度を持続的に運営するために、3年ごとに事業計画の見直しを行っています。

介護保険は、町が被保険者となつて事業を運営しています。その被保険者は、町内に住所を有する40歳以上の方で、年齢によって第1号被保険者（65歳以上の方）と第2号被保険者（40歳以上65歳未満の方）に分けられます。

介護保険事業計画では、第1号被保険者の保険料について見直しを行いました。この見直しにあつては、今後3年間の介護サービス必要量と事業費を推計するとともに、町の介護保険の基金を取り崩すこと、また介護報酬が引き下げられたことにより、保険料の上昇を抑えました。

このことを踏まえ、平成27年度から平成29年度までの基準額を年額6万1776円に設定しました。

なお、第2号被保険者の保険料は、それぞれ加入している

る医療保険によって異なりますので、それぞれの保険者から通知されます。

第1号被保険者介護保険料 基準額の推移

	年額(円)	月額(円)
第1期 平成12年度～14年度	32,704	2,725
第2期 平成15年度～17年度	36,000	3,000
第3期 平成18年度～20年度	44,400	3,700
第4期 平成21年度～23年度	42,600	3,550
第5期 平成24年度～26年度	52,572	4,381
第6期 平成27年度～29年度	61,776	5,148

所得段階ごとの介護保険料

第6期の保険料は、所得の少ない方の中から、第1段階の方に対し平成27年度から公費を投入して保険料などに配慮しながら、被保険者本人や世帯員の所得に応じて10段階に区分しています。公費の投入は平成29年度の消費税引き上げ時に再度見直しをします。

介護保険制度の改正について

介護保険の制度改正について、次の2点についてお知らせいたします。

(1)平成27年4月1日から、特別養護老人ホームに新規入所できるのは、原則、要介護3以上の方になります

ただし、やむを得ない事由があり居宅において日常生活を送ることが困難な場合には、特例的に入所できる場合があります。

特例入所の際の具体的な要件や判定手続きの指針は国が作成していますが、特例入所の手続きの対象となる方は次の方です。

①認知症であり、日常生活に支障をきたすような症状や行動、意思疎通の困難さが頻繁にみられる方。

②知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障をきたすような症状や行動、意思疎通の困難さが頻繁にみられる方。

③家族等による深刻な虐待が疑われるなどにより、心身の安全・安心の確保が困難

である方。

④単身世帯である、同居家族が高齢または病弱である等により、家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分である方。
※特例入所の申し込み手続きは、直接施設に申し込みとなります。詳しくは施設にお問い合わせください。

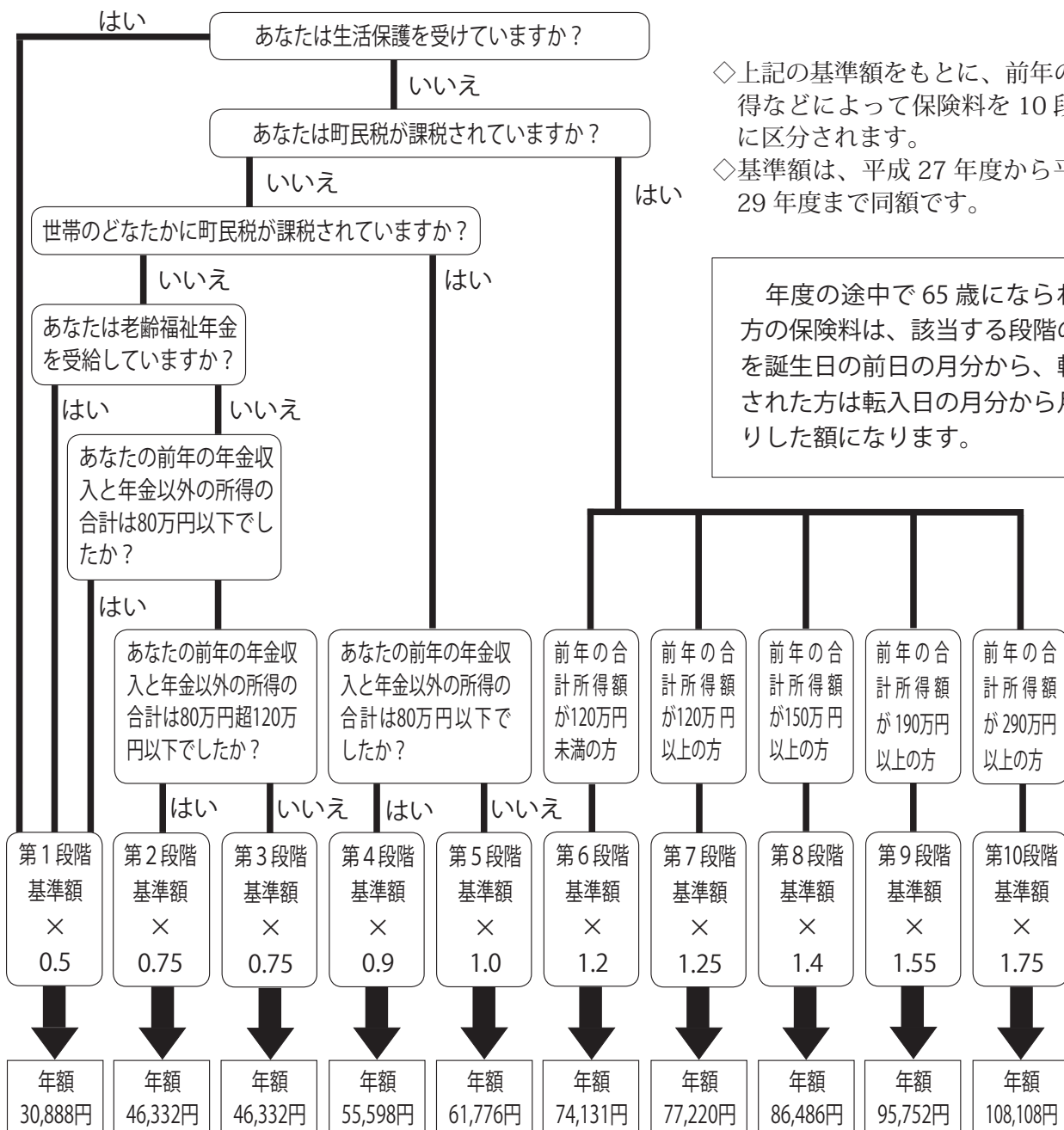
(2)一定以上所得者の利用者負担割合が見直しになります

介護保険の利用者負担は、これまで所得にかかわらず1割でしたが、平成27年8月より、一定以上の所得がある65歳以上の方については利用者負担が2割になります。利用者負担が2割になるのは、基準以上の所得を有する本人のみです。同一世帯に介護サービスを利用するほかの方も、本人の所得が基準以上でなければ2割負担とはなりません。



白鷹町の介護保険料基準額 61,776円（年額）

スタート



※第1段階の方の保険料は公費投入により表記額からさらに軽減される予定です。
※個人ごとの保険料額は、所得額や町民税が決定した後、7月にお知らせします。

お問い合わせ

- 介護保険に関すること
健康福祉課介護保険係 ☎86-0213
- 要介護認定や介護サービスに関すること
健康福祉課地域包括支援センター ☎86-0112
- 介護保険料に関すること
税務出納課町民税係 ☎85-6132
収納係 ☎85-6106

介護保険料の納付について ご相談ください

災害などの事情で保険料の納付が困難なときは、申請により保険料徴収の猶予や減免を受けられる場合があります。

また、介護保険料の納付が遅れている方や、その他の特別な事情があり保険料の納付が難しい方など、未納のままにせず、税務出納課収納係にご相談ください。

白鷹町立病院の診療体制をお知らせします

◆常勤医師

事業管理者兼院長 高橋一二三
 副院長 藤島 丈
 副院長兼内科医長 柴田 裕次
 外科医長 木村 真五
 内科医師 芦澤 公德



◆外来診察予定表

	月	火	水	木	金
内科	高橋一二三	柴田 裕次	西山 悟史 (山大医師)	高橋一二三	舟山 哲 (山大医師)
内科内視鏡	柴田 裕次	牧野 直彦 (山大医師)	柴田 裕次	柴田 裕次	
外科	浜崎 安純 (山大医師)	藤島 丈	大泉 弘幸 (山大医師)	藤島 丈	木村 真五
整形外科			鶴田 大作 (山大医師)		花香 直美 (山大医師)
婦人科		高橋 俊文 (山大医師)		五十嵐秀樹 (山大医師)	第3週のみ (山大医師)
皮膚科				川口 雅一 (山大医師)	
人間ドック 健診	芦澤 公德	芦澤 公德	芦澤 公德	芦澤 公德	

受付時間：受付機…午前7時30分～11時30分
 窓口…午前8時30分～11時30分
 ※皮膚科・婦人科第3金曜日は午後3時30分まで
 (午後からの診察になります)
 ＊救急医療は休日なども含めて24時間行っています。
 ＊医師は変更になることがあります。

整形外科の診療日が変わりました

整形外科の火曜日の診療が金曜日に変更になりました。
 おまちがえのないようにご来院ください。

◆禁煙外来

毎週木曜日、禁煙のための診療を行っています。
 電話で予約してください。

◆レディース検診

Aコース 乳がん検診(マンモグラフィー) 骨密度検査
 Bコース 子宮がん検診 卵巣腫瘍検査
 ※日程や料金等の詳細はお問い合わせください。

他にも、町等の委託を受け、各種検診を実施しています。
 詳細はお問い合わせください。

よろしくお願いたします

町立病院新規採用職員



坂田 智美
病棟看護師



小口 希
病棟看護師

◆問い合わせ 白鷹町立病院 ☎85-2155 FAX85-2274 <http://www.hospital.shirataka.yamagata.jp>

平成27年度の特定不妊治療や予防接種等の助成についてお知らせします。

特定不妊治療にかかる費用の一部を助成します

特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）を受けた方に特定不妊治療費の一部を助成します。
平成27年4月より、助成額が上限5万円から10万円に拡充されます。

▼対象となる方

山形県特定不妊治療費助成事業の助成承認決定を受けたご夫婦

▼助成内容

- ・ 1回の治療あたり上限10万円
- ・ 男性不妊治療を受けた分については、さらに上限5万円の助成
- ※ 助成回数や条件など、詳しくはお問い合わせください。

風しんの抗体検査と予防接種

これから生まれてくる赤ちゃんを感染症から守るために、妊娠を希望している方に抗体検査をおすすめしています。

▼対象となる方

◇抗体検査

※ 過去に風しん抗体検査を受けたことがある方、予防接種歴が2回以上ある方、風しんにかかったことがある方を除きます。

- ①妊娠を希望している女性（20歳から50歳までの方）
- ②妊娠を希望している女性（20歳から50歳までの方で、抗体がある方、風しんにかかったことがある方、予防接種を2回実施した方を除く）の夫および同居家族
- ③妊婦（抗体が低い方）の夫および同居家族

◇予防接種

- ①抗体検査を受けた方のうち、抗体が低いと判定された方
- ②妊婦健診結果で抗体が低かった方（妊娠中は除く。）

▼助成内容

全額助成（自己負担なし）



高齢者肺炎球菌感染症の予防接種

高齢者の肺炎を予防するための予防接種をおすすめしています。

▼対象となる方

過去に肺炎球菌予防接種を受けたことがない方で、以下の①または②に該当する方

①平成27年度に下記の各年齢となる方

年齢	生年月日
65歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生
70歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生
75歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生
80歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生
85歳	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生
90歳	大正14年4月2日～大正15年4月1日生
95歳	大正9年4月2日～大正10年4月1日生
100歳	大正4年4月2日～大正5年4月1日生

※対象となる方には、4月中旬頃に個別にご案内いたします

②60歳以上の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能または免疫機能に障がいのある方

※希望される方は、健康福祉課で手続きが必要です。

▼助成内容

接種費用のうち3000円

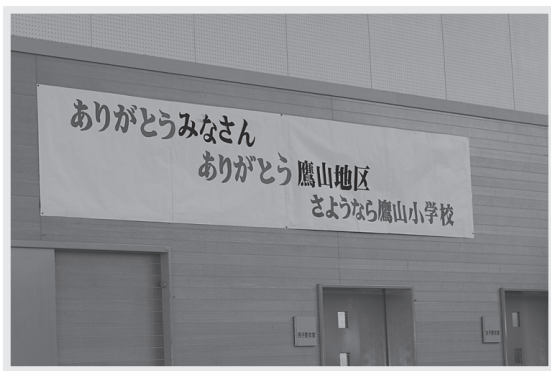
■申し込み・問い合わせ 健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

それぞれの歴史に幕を下ろす

「ありがとう さようなら」 3校が閉校

町立鷹山小学校、西中学校、東中学校の3校が、平成26年度をもって閉校となり、3月21日、22日には、各学校で、児童生徒のほか同窓生や旧職員が出席し閉校式が行われました。

閉校式では、学校長から学校設置者の町長に校旗が返納され、それぞれの歴史に幕が下ろされました。



鷹山小学校

鷹山小学校は、萩野小学校と滝野小学校を統合し平成10年4月に開校。平成19年4月には中山小学校が統合され、カリヨンの音が響く学び舎を173人が卒業しました。

たな学校でも、元気に素敵な学校生活を送ってほしい。」とあいさつされました。

最後の卒業生となった竹田悠馬くんは「カリヨンが響く自慢の学校で過ごした6年間でたくさんの思い出をつくった。鷹山小学校はなくなってもこれまでの伝統はなくなることはない。これからも鷹山地区の一員として地域のためにもがんばりたい。」と児童代表の言葉を述べました。

閉校式後の児童発表では、「学校坂道」などの合唱と百人一首の句を交えながら鷹山小学校での四季と学校生活を振り返り、地域とともに歩みたくさんの思い出をくれた学校と児童たちに大きな拍手が送られました。

また、学校敷地内には、校歌を刻んだ記念碑が建てられ、除幕式も行われました。

閉校式では、板坂校長先生が、町の音楽祭で合唱を披露したこと、地域の皆さんとの合同運動会、地域でもらい湯をした宿泊体験学習など、小規模校ならではの活動や思い出を話され「閉校は、さびしいことではあります悲しいことではありません。鷹山小学校で学んだことを誇りに、強い目標を持つてほしい。新



西中学校

西中学校は、蚕桑中学校と鮎貝中学校が統合し昭和41年に開校。昭和43年から新校舎での授業が始まりました。創立から49年、平成26年度の卒業生を含め5400人あまりが学び舎を巣立ちました。

閉校式後には、懐かしの写真とともに、学校創立から49年間の学校行事や部活動などを振り返り、全校生で「さくら」を合唱。校舎とともに惜しまれつつの閉校となりました。



▲49年間の歴史を写真で振り返った



▲学校に感謝し全校生で「さくら」を合唱



▲昭和40～50年代の陸上大会での応援を再現

東中学校

東中学校は、昭和46年に、荒砥中学校、鷹山中学校、東根中学校の3校が統合し開校しました。開校当初はそれぞれの校舎に分かれての授業でした。新校舎での授業は昭和48年から始まり、これまで約6000人が卒業し、44年の歴史に幕を下ろしました。

閉校式後の生徒発表では、これまで生徒を見守り思い出をくれた学校に感謝状が贈られ、新生白鷹中学校のスタートに向かつての閉校となりました。



▲「生きている証」を全校生で合唱



▲生徒から学校に手づくりの感謝状が贈られた



▲2代目生徒会長の紺野喜一さんに当時の生徒会活動について伺った



新規路線運行計画

<旧西中学校区対象>

■荒砥・高玉線

運行経路	西高玉（境地蔵尊）～西横田尻～東横田尻～東高玉（雪舟町）～睦橋～白鷹中
運行日	月曜から金曜の週5日（土・日・祝日、学校休業日は運休となります。）
便数	3便（登校1、下校2）

■荒砥・横田尻線

運行経路	蚕桑小前～西横田尻～山際～姫城～新地～森合～白鷹中
運行日	月曜から金曜の週5日（土・日・祝日、学校休業日は運休となります。）
便数	3便（登校1、下校2）

■荒砥・四季の郷線

運行経路	さくらの保育園前～東横田尻～蚕桑地区公民館～佐野～大林寺～鮎貝～白鷹中
運行日	月曜から金曜の週5日（土・日・祝日、学校休業日は運休となります。）
便数	3便（登校1、下校2）

■荒砥・黒鴨線

運行経路	黒鴨～深山～鮎貝小前～高岡～箕和田～内町～あゆむ前～白鷹中
運行日	月曜から金曜の週5日（土・日・祝日、学校休業日は運休となります。）
便数	3便（登校1、下校2）

<旧鷹山小学校区対象>

■荒砥・萩野線

運行経路	萩野（石塚地蔵尊）～宝前町～上折居～荒砥小～白鷹中
運行日	月曜から金曜の週5日（土・日・祝日、学校休業日は運休となります。）
便数	5便（登校1、下校4）

町では、平成21年度よりスクールバスの全町運行を実施していますが、このたびの小学校再編、中学校統合に伴う児童生徒の通学経路変更により、平成27年4月から、スクールバスの運行路線を拡充しました。

平成26年度において、新たにスクールバスを5台導入し、主に旧西中学校区の生徒を対象とした「荒砥高玉線」「荒砥横田尻線」「荒砥四季の郷線」「荒砥黒鴨線」、旧鷹山小学校区の児童を対象とした「荒砥萩野線」の合計5路線を設定しました。

また、これまでのスクールバス6路線や路線バス、タクシー便は継続して運行します。登下校以外では、学校行事、部活動等で活用していきます。その場合は、路線運行とは異なるコースを回ります。地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

新たなスクールバス路線の 運行がスタートしました

■問い合わせ
教育委員会学校教育係
☎ 85 - 6144

平成27年 地価公示の結果 について

3月18日、国土交通省から平成27年地価公示結果が公表されました。本町に関するものは、左のとおりです。

地価公示とは

地価公示法の規定に基づき実施するもので、県内の都市計画区域内で標準的な使用方をしている土地（以下「標準地」）を選び、その適正な土地価格を公表するものです。土地を売買する際の目安にしていたり、国や地方公共団体などが公共用地等を買取する場合の基準ともなるほか、適正な地価の形成に大きな役割を果たしています。

土地を売買するときは、 まず地価公示価格を調べましょう

売買の対象となる土地の条件（土地の形状、道路の条件、最寄駅からの距離、上下水道の整備状況など）を標準地と比較すれば、おおよその適正な価格がわかります。地価公示結果は役場で簡単に閲覧できますので、土地売買のときには、まず地価公示価格をお調べください。標準地は皆さんの身近なところにあります。なお、地価公示価格は1月

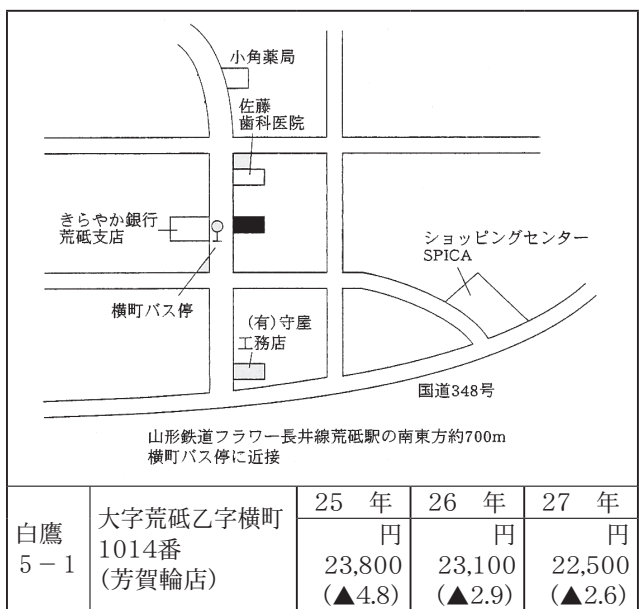
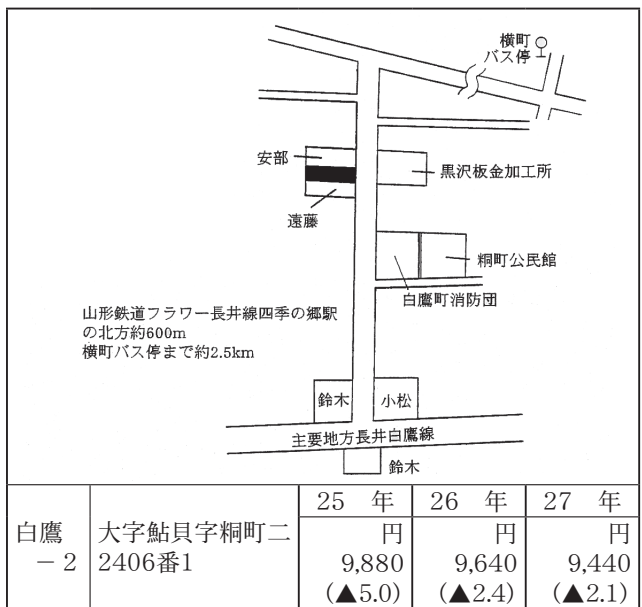
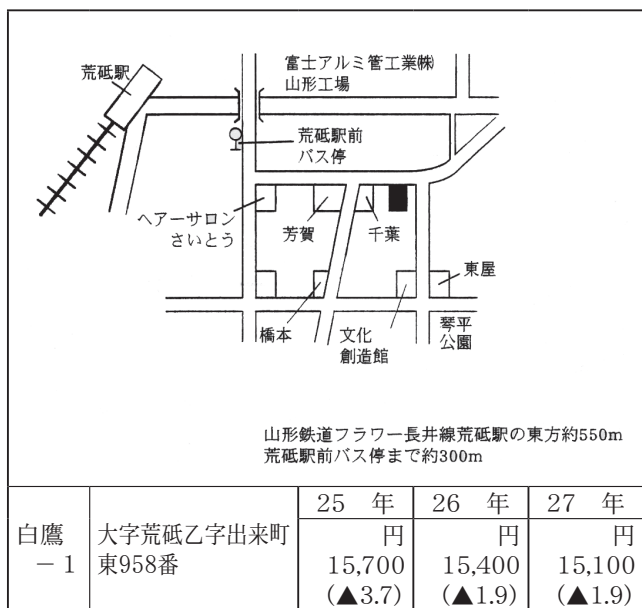
1日現在の価格ですので、その後の地価動向も考慮する必要があります。

対前年度変動率
(単位：%)

	住宅地	商業地
白鷹町平均	▲2.0	▲2.6
山形県平均	▲1.4	▲2.2
全国平均	▲0.4	▲0.0

問い合わせ

企画政策課企画調整係
☎ 85-6123



注) 価格は、1平方メートルあたりの価格を過去3年分について表しています。また、()内の数字は、対前年変動率(%)です。「▲」は減少を表しています。

白鷹町の面積値が変わりました
国土地理院が毎年公表している全国道府県市区町村別面積調について、これまででは昭和63年度時点の2万5千分の1地形図を基に、埋立及び境界変更の告示等による面積地が公表されていきました。平成26年度から、より高精度である電子国土基本図を用いて毎年10月1日時点の地図データから直接面積を計測することとなり、その結果、白鷹町の面積は157.71km²から157.71km²に変更になりました。

6年間の思い出を胸に4人が卒業 鷹山小学校で最後の卒業証書授与式



3月18日、平成26年度で閉校の鷹山小学校で最後の卒業証書授与式が行われました。校長先生が最後の卒業生となる4人に卒業証書を授与し、「鷹山小学校を卒業したことを誇りに思って中学校でも活躍してくれることを期待します」と述べました。在校生からは学校生活で先導してくれた4人の卒業生に感謝の言葉が贈られ、鷹山小学校での6年間の思い出を胸に学び舎を巣立ちました。

会場に響くハーモニー 白鷹町少年少女合唱団定期演奏会



白鷹町少年少女合唱団の第4回定期演奏会が、3月22日にあゆ一むで開催されました。合唱団は、26年度も多数のイベントに出演。定期演奏会では「白鷹町民歌」「となりのトトロ」「小さな四季」「ふるさと」などが披露されました。終わりには、第4部に特別出演の白鷹女性コーラスさくらの皆さんと「あなたにありがとう」を合唱。響き渡った全12曲の合唱に、会場から大きな拍手が送られました。

町を担う人材育成に 「しらたか夢未来発掘事業」実施報告会



3月24日、「しらたか夢未来発掘事業」の実施報告会が開催されました。4つのグループが、町の次代を担う人材育成をめざして取り組んだ事業の成果や課題を発表。平成24年度採択の3グループが3年間の事業を終了し、修了証が交付されました。また、西川町で地域おこし協力隊として活躍されている佐取渚さんから、協力隊としての活動を紹介いただき、地域活性化へのヒントについて意見を交換しました。

かわいい笑顔がいっぱい よつば保育園入園式



4月4日、よつば保育園の入園式が行われました。最初は少し落ち着かない様子の子どもたちでしたが、先生の話真剣に聞いたり、大きく口を開けて元気いっぱいに歌う姿はとても立派でした。ひまわり組の子どもたちが「保育園は楽しいことがいっぱいあります。みんなでいっぱい思い出をつくりましょう」と力いっぱいあいさつし、保育園では桜の花よりも一足早く、子どもたちの笑顔が満開になりました。

小型動力ポンプ積載車引渡式

消防団の資機材整備のため更新された小型動力ポンプ積載車の引き渡し式が、3月29日、消防署白鷹分署前で行われました。

町消防団に引き渡された小型動力ポンプ積載車は、4分団3部1班（中山地区堀之内）に配備されました。



林野火災等にご注意ください

春先は空気が乾燥、強い風が吹くなど、林野火災、野火火災が起こりやすいため、火の扱いには十分にご注意ください。

東日本大震災から4年 深山工房の登り窯が復活



東日本大震災の余震により崩れた深山工房の登り窯が4年を経て復活し、3月23日に初窯の「火入れ」が行われました。

一昨年5月、崩れた登り窯の再建をめざし復活プロジェクトがスタート。益子焼の陶芸家で築窯師の原泰弘さんの協力を得て登り窯の設計が始まり、崩れた約5000個の耐火レンガを磨く作業や薪割りなどには多くのボランティア

アも参加しました。登り窯に火が入り、「ようやく初窯にたどりついた。再建に協力いただいたみなさんに感謝し、先代に負けないようにがんばっていきたい」と深山工房つち団子の金田利之さん。

初窯には、地区民や復活プロジェクトに携わったボランティアの作品などが入り、4日間、夜通しで火が焚かれま

おきたまおいしい米づくりコンクール

「はえぬきの部」で最優秀賞

菊地博紀さん（滝野）

菊地博紀さんが、平成26年度「おきたまおいしい米づくりコンクール」はえぬきの部で最優秀賞を受賞しました。

このコンクールは「おいしいお米」「安全・安心」をテーマに、置賜地域で生産される優れた米の生産者を表彰するものです。二次審査では、外觀・香り・粘り・硬さ・味などの食味が試食により総合的に審査され、はえぬきの部に出品された89点の中から最優秀賞に選ばれました。

おめでとございます。



成績優秀者に激励金

3月18日から20日にかけて岩手県安比高原スキー場で開催された第9回全国小学生アルペンスキー大会に出場した荒砥小学校6年（出場時5年）の大滝覇功さんに、町から「成績優秀者者激励金」が交付されました。



白鷹山情報

後半に連敗するも勝ち越す
来場所にも期待!



大相撲三月場所
(3月8日〜22日)

取組	星取	決まり手
2日目	○	押し出し
3日目	●	押し出し
5日目	○	押し出し
中日	○	押し出し
10日目	●	寄り切り
11日目	●	寄り切り
13日目	○	押し出し

東幕下18枚目 4勝3敗

今場所を振り返って (白鷹山のコメント)

今場所は、4勝3敗と勝ち越すことができました。しかし、取り組みの内容を振り返ると、3勝1敗から2番落としています。3勝したことで油断してしまっただ証拠です。

来場所はメンタル面も合わせて稽古し、優勝を目標に場所に臨みたいと思います。

応援よろしくお願ひします。



春の地域安全運動

◇期間 4月中旬～5月上旬

新学期が始まり、行楽シーズンとなります。みんなで防犯意識を高めて犯罪の防止に努めましょう。

◇運動の重点

1. 少年非行の防止
2. 空き巣等の侵入盗の防止
3. 自転車・オートバイなど乗り物盗の防止
4. 振り込め詐欺、悪質商法等の被害防止
4. 子ども・女性を対象とした犯罪の防止

登下校の子どもたちを地域ぐるみで守りましょう！

知らない人に声をかけられ
たら：「イカのおすし」

- ・ついてイカない
- ・車にのらない
- ・お声をあげる
- ・すぐ逃げる
- ・すぐしらせる

白鷹町防犯協会は、各支部（地区）ごとに、青色回転灯を点灯した青パトで、児童生徒の下校時間帯に防犯パトロールを行ない、子ども達の安全を見守っています。

春の交通安全県民運動

◇期間 5月11日～5月20日

◇運動の重点

1. 子どもと高齢者の交通事故防止
2. 飲酒運転の根絶
3. 道路横断時・交差点における交通事故防止
4. 自転車の安全利用の推進
5. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

自転車安全利用五則

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る
- ・飲酒運転、二人乗り、並進

まちのおまわりさん

- の禁止
- ・夜間はライトを点灯
- ・交差点では信号遵守と一時停止・安全確認
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用

白鷹西駐在所に、佐藤正明 巡査部長と和田将典巡査が着任されました。
よろしくお願いいたします。



白鷹西駐在所 佐藤正明 巡査部長



白鷹西駐在所 和田将典 巡査

■問い合わせ
町民課くらし環境係

- 長井警察署 ☎ 85-6131
- 白鷹西駐在所 ☎ 84-0110
- 白鷹東駐在所 ☎ 85-2029

vol.55

いすの知識

消費者を狙う 問題商法です！

【若者編】

1. マルチ商法

会員になって商品を友人や知人に勧め、「紹介料やマージンが入って儲かる」と参加者を広げて、組織も拡大していく仕組みです。会員を増やせず在庫や借金を抱えてしまうことも。ネットで勧誘されることもあります。

2. 資格商法・二次被害

「講座を受ければ資格が取れる」としてこく電話をかけてきて、必要もない講座や教材を契約させます。また、何年も前の契約者に「資格をとるまで契約は継続している」「名簿から削除するために新たな講座の受講が必要」などといった別の契約をさせる二次被害も増えています。

【高齢者編】

1. 利殖商法

上場予定のない企業の株を「上場間近」「3～5倍の高値で買い取る」「必ず儲かる」などと説明して購入させ、お金を支払後、業者と連絡が取れなくなります。

2. 送りつけ商法

注文していない本などを一方的に送ってきます。購入しなければならぬと勘違いして支払うことを狙っていて代金引換で送ってくることもあります。

こんな時は、周囲の目配り、気配り、声掛けが必要！
・家に見慣れない人の出入りがある。
・玄関や押し入れに箱の山が置いてある。
・タダだと言って日用品など色々な物をもらってくる。

■問い合わせ

町民生活相談センター

町民課くらし環境係
☎ 85-6131

白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク

見守り 支え合い

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

認知症・介護に関するご相談は
地域包括支援センター Tel.86-0112

介護予防事業に参加しましょう

4月より第6期介護保険事業計画（平成27～29年度）がスタートしました。高齢になっても、安心して住み慣れた地域で暮らし続けるための介護予防事業生活支援サービス等をご紹介します。

町では、介護認定を受けていない65歳以上の方に「基本チェックリスト」を記入いただいています。26年度は、1月に検診世帯調査票と一緒に「基本チェックリスト」を配布・回収いたしました。「基本チェックリスト」には、運動器、栄養、口腔機能、閉じこもり、認知症、うつの項目が

あり、全部で25の質問事項により構成されています。この「基本チェックリスト」をもとに、運動、口腔、栄養、閉じこもり・うつの項目で点数の高い方を介護予防が必要な方と判断し、介護予防事業へ参加をご案内しています。

【運動の項目】 ※ 囲みの中から3つ以上に○

①階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	いいえ	はい
②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	いいえ	はい
③15分位続けて歩いていますか	いいえ	はい
④この1年間に転んだことがありますか	はい	いいえ
⑤転倒に対する不安は大きいですか	はい	いいえ

【口腔の項目】 ※ 囲みの中から2つ以上に○

①半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい	いいえ
②お茶や汁物等でむせることがありますか	はい	いいえ
③口の渇きが気になりますか	はい	いいえ

「元気はつらつクラブ」のご案内

「元気はつらつクラブ」は、町で行っている介護予防事業のひとつです。1月に回答いただいた「基本チェックリスト」の運動の項目で3つ以上○がついた方に、運動教室のご案内をしています。さらに、口腔の項目で2つ以上○がいた方に、口腔教室のご案内をしています。（上表参照）

「元気はつらつクラブ」は3か月間を1クールとし、年間3クール実施予定の教室です。今年度対象となる方には地区ごとに順次ご案内する予定です。案内が届いた方にはぜひ教室に参加していただき、運動や正しい口腔ケアでいつまでも元気な生活が送れるようにしていきます。

■問い合わせ

健康福祉課地域包括支援センター
☎ 86-01112



生活困窮者の相談窓口を開設しました

山形県の委託を受け、4月から白鷹町社会福祉協議会内に、失業や病気、借金問題、住む所がないなど、困りごとや不安を抱えている方の相談窓口を開設しました。

相談窓口では、一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、専門のスタッフが相談者に寄り添いながら、関係機関と連携し解決に向けて支援します。

▼支援対象

白鷹町に在住で、経済的な問題など、生活するうえで困りごとを抱えている方（生活保護を受給されている方は除きます）

▼支援内容

- ◆本人が抱える課題を把握し、支援計画を作成します。
- ◆支援計画に基づき、生活の安定や就労促進などの自立に向けた相談支援を行います。

相談の受付
お困りの内容を確認

解決に向けたプランを一緒に作成

利用できる制度やサービスの活用・調整

問題を解決
自立した生活へ

▼相談受付時間

月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分まで（土・日、祝祭日は休み）
※窓口での相談をご希望の場合は事前に連絡をお願いします。

※相談は、いずれも無料です。

■問い合わせ 社会福祉法人白鷹町社会福祉協議会
（白鷹町健康福祉センター内）
☎ 86-01150
FAX 86-01155

白鷹町の音楽家

●ファゴット吹いて50周年
記念リサイタル

加藤洋男と横浜ノネット
の仲間たち

いつ 5月17日(日)

午後2時開演

(午後1時30分 開場)

▼どこで ホール

▼入場料 前売券2000円

(当日券2500円)

※全席自由

▼定員 200人

▼主催 白鷹町文化交流セ

ンター、横浜音楽工房

▼後援 三八女子の会、首都

圏白鷹会、平和を願う音楽家の

会・千葉

▼チケット あゆーむ、中央公

民館ほか

▼問合せ あゆーむ、加藤洋男

☎043-286-2616

※未就学児の入場はご遠慮く

ださい

▼町出身のファゴット奏者加

藤洋男さんと仲間が奏する音

楽生活50周年記念コンサート。

クラリネット、フルート、ピア

ノを交えて、クンマー、ドップ

関連事業

◆ギャラリートーク

いつ 4月19日(日)

午後2時

▼どこで 文化伝承室及び

ギャラリー

▼講師 石川薫さん

(隔月刊「風景写真」編集長)

※入場は当日の観覧券が必要

◆「桜の名前のお酒」展

いつ 5月2日(土)まで

▼観覧料 無料

▼どこで 交流回廊

◆「桜の名前のお酒」試飲会

いつ 5月3日(日)、

5月4日(月・祝)

午後2時~4時(両日とも)

▼どこで ホール

※レコードコンサートつき



▲撮影:鈴木敏男

●花咲けニッポン!
サクラ・さくら・桜写真展

いつ 5月5日(火)まで

午前9時~午後7時

※会期中休館日なし

▼どこで ギャラリー

▼観覧料 一般個人500円

高校生 200円

中学生以下 無料

▼主催 白鷹町文化交流セン

ター

▼共催 白鷹の桜を愛する会

▼企画 (株)風景写真出版(隔

月刊「風景写真」)

白鷹町文化交流センターAYU:M
 TEL.85-9071 FAX.85-9072
 E-mail. shirataka@ayu-m.jp
 URL. http://www.ayu-m.jp/
開館時間
 午前9時~午後7時※夜間のご予約がある
 場合は午後10時まで(ギャラリーを除く)。
5月までの休館日
 5/7(木)・11(月)・18(月)・25(月)
 「花咲けニッポン!」会期中は無休です

白鷹町総合型地域
スポーツクラブ通信

RO*KUを楽しもう♪

Vol.34

★27年度教室スタート!

今月の入会で

手数料サービス!

体験・見学大歓迎♪

ぜひお越しください。



【大人、シニア向け教室】

◎RO*KUけんこう塾

毎週火曜 午前10時~

中央公民館 いこいの間

◎スポーツ吹矢教室

毎週金曜 午後2時~

中央公民館

◎社交ダンスサークル

毎週木曜 午後7時30分~

中央公民館大会議室

※第4木曜は

パワーセンター

【子ども向け教室】

◎アドベンチャークラブ

第1・3水曜 サッカー

第2・4水曜 ニュースポーツ

午後7時30分~

白鷹中学校体育館

◎走りっかクラブ

15・20・22日(月・水)

午後6時30分~

中央公民館ロビー集合

(5月からは荒砥小グラウンドで活動予定)

◎キッズ・なでしこサッカー

毎週月曜 午後6時30分~

東陽グラウンド
(雨天時・東根小体育館)

◎バランス☆アップ教室

ストレッチ、ヨガ、筋トレ等。

健康なカラダ作りを目指します。

▼いつ 4月27日(月)

「スタイルアップヨガ」

全身をバランスよく引締め。

自分の身体に合わせて行えます。

▼いつ 5月11日(月)

「ディープ

リラクゼーションヨガ」

ゆったりと、疲れやストレス解消、

体力に自信のない方も安心です。

▼午後7時30分

~8時30分

▼場所 東陽ホール

▼対象者 どなたでも

(男性も女性もOK!)

▼講師 (株)ドリームゲート

▼インストラクター (山形市)

▼参加費 会 員300円

非会員700円

※どちらも申し込み不要です。

RO*KU事務局

4月より、RO*KU事務局が

移転しました。

旧・中央公民館事務室内

新・教育委員会内

入会手続きなども事務局にお越

しください。今後とも、よろし

くお願いします。

ゆめスポしらたか「RO*KU」

事務局(教育委員会内)

☎87-8988



こども俳句「ちゅうりっぷ」

「咲いた 咲いた ちゅうりっぷの花が 並んだ 並んだ 赤 白
黄色」と歌う春が来ると、子どもたちの笑顔もいっぱいに咲きます。
保育園には、綺麗な綺麗な子どもの笑顔が並んでいます。

「ちゅうりっぷ はずかしいのね まださかない」
「ちゅうりっぷ そよかぜふいて ゆーらゆら」
「ちゅうりっぷ かぜにふかれて フラダンス」

荒高掲示板

〜県立荒砥高等学校〜

◆合格おめでとう！
ようこそ荒砥高校へ

3月17日、平成27年度入学者選抜の合格者が発表されました。

午後2時に生徒昇降口前に合格者の番号が掲示されると、待ちかねていた受験生は一斉に掲示板を覗き込み、自分の番号を見つけて満面の笑顔でガッツポーズ。今年は、白鷹東中、白鷹西中、長井南中、長井北中、飯豊中、米沢一中、米沢二中の6つの中学校から71名が合格。定数には届きませんでした。近年にない多くの合格者数でした。中学生の数が減少する中、多くの方々に応援をいただいたおかげと感謝申し上げます。

本校は、平成27年度から全学年が総合学科となります。総合学科の特徴を生かし、各自の『輝く未来』探しのための学びを積み重ねていってほしいと思います。
入学するみなさん、おめでとうございます。ようこそ荒砥高校へ！

◆東北大会の経験を今後に生かす！

3月28日から宮城県仙台市で開催された「東北春季ジュニアテニス大会」に、本校新3年生の佐藤孝哉くんが、アンダー18男子シングルの県代表として参加しました。

「初戦突破を目指したい」と参戦しましたが、残念ながら1回戦で敗退となりました。しかし、東北のトップレベルを体感し、「基礎基本の大切さを実感した。パワーももっと必要。」と、さつそく新たな闘志をみなぎらせていました。この経験は孝哉くん自身と本校テニス部の今後に生かされるものと期待しています。ファイト！



▲東北大会に出場した佐藤孝哉くん

町報川柳 「節」

節分に 鬼を追出し 福がくる	節分に 豆の痛さに 鬼は泣く	節分の 主役追われる 鬼と豆	節分が成す 大地の入れかえ 節は春	節分は できないものと できるもの	節分の 豆まき春よ 早く来い	すぐそこに 春の気配が 近づいた	鬼いらぬ 節分の豆 口にまき	空家でも 季節めぐりて 咲く 花さみし	ラジオから 昔懐かし なにわ節	節々の 痛みくるのか 我が身にも	浪花節 一節太郎 なつかしい	春うらら 季節の微風 ほほ撫でる	節分で 孫と豆まき 福は内	待ち遠し 百花乱舞の めぐる節	季節風 桜の便り 連れて吹く	山うさぎ 節に合わせて 衣替え	節約で チラシ片手に ならめっこ	節々が 痛む節来て 老いを知り	大雪も 節が来れば 消えるのに	節分の 鬼の役は 父ばかり	人生の 節目か身体 弱音吐く	もう春か 猛てる猫の 節まわし	エコ上手 節約ですと 母諭し	人生は 節目節目に 歴史あり	節分に 鬼になったと 豆まかれ	古希過ぎて 関節痛と お付き合い	山形を 代表する 新庄節	人生路 八十翁の身の 節痛む	節約が 身に付き足りて 今を生き		
長井市 安部ありな	高岡 安部 健一	武蔵野 池田 武子	山崎 石川與次衛門	荒砥甲 五十公野かをる	大瀬 五十公野春己	世田谷 糸 マサ	世田谷 岩沢 盛栄	浅立 植木 英夫	滝野 梅津美千子	世田谷 遠藤 八重	横須賀 大滝健次郎	菅野 奥山 節子	菅野 小関 弘	山崎 児玉 保子	つくば市 斎藤 靖夫	畔藤 菅原 玲子	箕和田 鈴木 敦子	荒砥甲 鈴木 美貴子	高玉 関口 つや	高玉 高橋 朝子	箕和田 土屋 敏子	箕和田 土屋 平敏	高玉 橋本つね子	箕和田 樋口 昭吉	荒砥乙 保科 努	町田市 保高 悦子	ふじみ野 村上 桂造	十王 守谷 勝助	十王 守谷 三郎	山崎 横沢 直太	山口 渡部喜美子

次回「色」四月二十五日まで。 「葉」五月二十五日まで。
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場総務課企画室情報係 宛

白鷹町子ども芸術文化活動事業 団体を募集します

青少年の健全育成と子どもたちの芸術文化活動への支援及び伝統文化の継承を推進していくため、様々な文化活動を行っている団体に対し、白鷹町芸術文化協会を通して補助金を交付します。

▼募集対象団体

◇申請時点で設立後1年以上の活動実績があり、白鷹町に居住する子どもが常時2人以上の会員規模の団体

◇構成員の半数以上が、白鷹町に居住する子どもである団体

◇少なくとも月1回以上の練習(活動日)を定め、継続して運営している団体

◇芸術文化協会に加入し、将来の担い手として、協会の発展に寄与する団体(協会加入会費は無料です。)

◇国、県、及び町等の他の制度の補助金等の交付を受けていない団体

▼対象となる経費

①報償費(講師謝金)

②旅費(外部講師等の交通費実費等)

③使用料及び借料(会場使用料、用具借料、衣装借料、町外発表会バス借上げ料等)

④役務費(団体所有の用具の修理費、用具運搬代、切手代等)

⑤需用費(消耗品費、印刷製本費等)

▼対象となる事業の例

①展覧会、発表会、演奏会等

②外部講師を招いての活動

③町外で行われる展覧会、発表会、演奏会等への参加等

▼補助金額

1団体 5万円(下限)

10万円(上限)

▼申請の手続き

①申請

「事業計画書」「収支予算書」などの所定の様式に必要事項を記入のうえ、持参または郵送してください。様式は



事務局に備えてあります。町のホームページからもダウンロードできます。ただし、内容が把握できる同様の書類があれば、それをもって所定の様式に代えることができますのでご相談ください。

②審査

教育委員会と芸術文化協会が審査会を行い、交付団体及び補助金額を決定します。

▼募集締切

6月1日(月) 事務局必着

募集内容説明会を開催します

※いつ 5月2日(土)

午後1時30分から

※どこで 中央公民館1階

文化実習室

■申し込み・問い合わせ

白鷹町芸術文化協会事務局(教育委員会生涯学習・文化振興係) ☎8516146

白鷹町成人式を開催します

今年度の成人式を下記のとおり開催します。

対象の方には7月上旬に改めてご案内します。郷土を離れている皆さんには、ご家族の方から、早めに日程をお知らせください。

いつ 8月15日(土)

午前10時

▼どこで 産業センター(パワーセンター白鷹)

▼対象 平成6年4月2日生まれ〜平成7年4月1日生まれの方

※平成21年度東中学校・西中学校卒業者と、平成27年6月1日現在で白鷹町に住民登録されている方には、詳細についてを往復はがきでご案内します。

◆「成人祭」実行委員を募集します

成人式の後は、久しぶりに再会する友人や恩師と語らう「成人祭」が開催されます。

「成人祭」は、成人者の皆さんで構成する実行委員会が自ら企画運営を行います。

現在、実行委員を募集しています。思い出に残る「成人祭」になるよう、実行委員にぜひご応募ください。

応募の締め切りは5月8日(金)です。

■申し込み・問い合わせ

教育委員会生涯学習・文化振興係 ☎8516146



パブリックコメントを
いただきました

【意見】

白鷹町の産業振興を図るためには、観光交流の取り組みが大切な時代に入り、地域の活性化と経済効果の面から観光を積極的に捉える動きが全国的に起きています。白鷹町でも時代の変化に即応した観光交流の取り組みが必要であることを町民に理解いただく必要があるのではないですか。

【回答】

計画全体においてはご理解をいただき、ご支援いただいたものと判断しております。当町においても、時代に即した観光づくりを進めるべく、平成27年度から平成31年度を目標に観光交流推進計画を策定しました。二元気な町。気になる町。：しらたか町」を基本理念とし、「日本の紅(あか)をつくる町」「まるごと白鷹町(町内周遊の推進)」を重点に掲げ、取り組んでまいります。また、紅花生産量日本一の知名度向上を目指し、情報発信、PRを図ってまいります。その他、具体的にご提案につきましては、各担当において検討してまいります。

■問い合わせ
産業振興課観光交流係
☎8516126



広報直通便

今シーズンも白鷹町営スキー場でスキーを楽しみました。今年は雪も多くまだまだ楽しめたと思いますが、3月15日で営業終了となりました。例えば、土日・平日ナイターのみに限定する等、工夫をして営業期間延長はできないものでしょうか。

(50代男性)

■お答えします

今シーズンも白鷹町営スキー場をご利用いただきました。ありがとうございます。白鷹町営スキー場は、例年3月中旬からは利用客が大きく減少し、土日でも少ない状況となっております。このため今年度は予定どおり3月15日で終了させていただきます。ご意見にありますように、今年度は雪も多く、滑走可能な状況であったようです。来シーズンに向けて、皆さんからご意見を伺い、積雪の状況と運営コストも踏まえながら検討させていただきます。

■問い合わせ
教育委員会生涯スポーツ係
☎8516147

3月 町長の主な動静

- 1日・白鷹高等専修学校卒業証書授与式
- 3日・山形県立荒砥高等学校卒業証書授与式
- 4日・6日・町議会定例会
- 7日・町道浅立沼田岩崎線完成安全祈願及び祝賀会
- 9日・11日・町議会定例会
- 13日・白鷹町介護認定審査会合同会
- 13日・白鷹町スクールバス安全祈願・町議会定例会
- 14日・法人(FBG、船山ファーム)設立合同祝賀会
- 15日・白鷹町土地改良区通常総代会
- 17日・産業振興戦略会議
- 18日・白鷹町明るい健康都市づくり推進会議
- 18日・鷹山小学校卒業証書授与式
- 19日・十王財産区管理会財産管理委員当選証書交付式
- 21日・東中学校閉校記念式典
- 22日・西中学校閉校記念式典
- 23日・鷹山小学校閉校記念式典
- 23日・深山工房登り窯火入れ式
- 24日・白鷹町新規学卒就職者激励会・フレッシュャーズ研修会
- 25日・白鷹町西廻り幹線道路建設促進期成同盟会総会
- 25日・白鷹・朝日・大江広域観光推進協議会(朝日町)
- 25日・西置賜行政組合議会定例会(長井市)
- 26日・山形県勢懇話会(山形市)
- 27日・山形鉄道(株)取締役会(長井市)
- 27日・置賜広域行政事務組合議会議員全員協議会(米沢市)
- 29日・小型動力ポンプ積載車引き渡し式

町長交際費 3月

支出日	区分	支出額(円)	内 容
3月 4日	御祝	5,000	山形大学医学部がん研究センター開所記念式典
3月 16日	御祝	3,400	白鷹町土地改良区通常総代会
3月 19日	御祝	3,000	米沢牛振興部会白鷹支部通常総会並びに牛魂祭
3月 24日	御祝	3,000	白鷹町認定農業者連絡協議会通常総会
3月 26日	御祝	3,000	白鷹町蔬菜園芸生産組合通常総会
	計	17,400	

■問い合わせ 総務課総務係 ☎85-6120

紅餅、すり花、乱花の生産を
応援します

白鷹町で紅花を栽培し山形
県紅花生産組合連合会へ「紅
餅・すり花・乱花」を出荷さ
れる方に補助金を交付します。
▼交付要件 山形県紅花生産
組合連合会へ出荷した方に限
ります。
▼交付金額
1kgあたり（一級品の場合）
紅餅 5000円
すり花 4000円
乱花 500円
▼注意点 山形県紅花生産組
合連合会への出荷は、「紅の花
を咲かせる会」を通じての出

荷をお願いします。

▼申込期限 6月10日(水)

昼12時まで

▼申し込み・問い合わせ

白鷹町産業振興戦略会議（白
鷹町産業振興課内）吉村

☎85-6136

芳賀秀次郎氏ゆかりの品を展示
します

県内校の校歌を多数作詞さ
れた芳賀秀次郎氏（蚕桑出身）
の生誕100年を記念し、芳
賀秀次郎氏の詩集や楽譜など
を展示しています。どうぞご
覧ください。

▼いつ 4月30日(木)まで

▼どこで 中央公民館ロビー

■問い合わせ 芳賀秀次郎生
誕100年を記念する会

丸川正晃 ☎85-3301

山形県看護協会「健康まつり」

看護週間にあわせて山形県
看護協会「健康まつり」を開
催します。

▼いつ 5月16日(土)

午前10時～午後3時

▼どこで 山形県看護協会
館（山形市松栄一丁目5-145）

▼内容

◇一日まちの保健室

①血圧・体脂肪・骨密度測定

や栄養・介護に関する相談

②高齢者・妊婦疑似体験や赤

ちゃんふれあい体験など

③白衣を着ての記念撮影

④「看護への道」進路相談

◇講話

①「より健康な生活のための

食事づくり」（試食）

②「音楽で心も体もリフレッ

シュ」

③「転ばない身体づくり」

◇幼児の絵画展

■問い合わせ 県看護協会
☎023-685-8033

心の健康相談

置賜保健所では、精神科医
が面接相談を行っています。
ご本人からの相談のほか、ご

家族からの相談も受け付けて

います。個人の秘密は守られ

ます。相談は無料ですが、電

話での予約が必要です。

▼米沢会場（置賜保健所）

第2木曜日 午後2時30分～

※8月と2月は第3木曜日

▼長井会場（置賜総合支庁西

庁舎）毎月第3水曜日 午前

10時～

※12月は第2水曜日

■相談申し込み・問い合わせ

置賜保健所地域保健予防課精

神保健福祉担当

☎0238-22-3015

女性の健康相談

女性の心身の健康に関する

ことなら何でもご相談くださ

い。担当の保健師が相談をお

受けします。

▼いつ 毎週火曜日

午後1時～（要予約）

▼どこで 置賜保健所1階相

談室

※電話での相談は随時受け付

けています。

■相談申し込み・問い合わせ

置賜保健所地域保健予防課保

健支援担当

☎0238-22-3205

感染症の来所相談・検査について

相談・検査は無料・匿名で

受けられます。

▼検査項目 エイズ・性器ク

ラミジア・B型肝炎・C型肝炎

炎

▼相談・検査受付時間 毎週

月曜日 午後1時～午後2時

※電話相談は随時受け付けて

います。

保育園給食

放射性物質検査結果

▼測定限界

0・47～0・96ベクレル／

kg以下

▼期間

3月5日(木)～11日(水)

いずれの保育園も、放射性
ヨウ素、放射性セシウムとも
に不検出でした。

■問い合わせ

健康福祉課子育て支援係

☎86-10212

広告

第29回
ヤナ開き祭り
平成27年4月29日～5月6日

*おさこいソーラン踊り *山菜汁無料提供
*鯨ごかみ取り *ザリガニ釣り *ウんげん大会
イベントは 5/3・4・5(3日間)

御法要 大好評
御予約受付中
オードブル・弁当
配達致します

道の駅白鷹やな公園 あゆ茶屋
TEL 0238-85-5577 FAX 0238-85-5640

※詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ 置賜保健所感
染症予防担当
☎0238-22-3002

「借金に関する巡回無料相談会」
のご案内

東北財務局山形財務事務所では、借金に関する巡回無料相談会を実施します。事前にご予約のうえご相談ください。必要に応じて弁護士など専門家に引き継ぎます。相談は秘密厳守です。

▼いつ 4月23日(木)

午前10時～午後4時

▼どこで 置賜総合支庁5階
503会議室(米沢市金池7
丁目1-50)

▼予約先 山形財務事務所理
財課

☎023-641-5201

▼受付 4月21日(火)まで
平日の午前8時30分～午後5
時15分

※右記期日にお越しいただけ
ない場合は、常設相談窓口へ
ご連絡ください。

■問い合わせ 東北財務局山
形財務事務所相談窓口

☎023-641-5201

平成27年度に出生・死亡・死産・
婚姻・離婚の届出をされる方へ

標記の各届出について、国
勢調査が行われる年度には職
業の記入も(死亡届には産業
の記入も)お願いしています。
届出は、厚生労働省が実施す
る「人口動態調査」にも活用
され、その調査結果は、公衆
衛生、労働衛生、社会福祉な
どの各施策のための基礎資料
として活用されています。人
口動態調査で使用する情報は
統計法により厳しく守られて
いますので、安心してご記入
ください。

▼記入の対象

平成27年4月1日～平成28

年3月31日までの各届出

※届出をする市区町村役場の
窓口にて「出生・死亡・死産・婚
姻・離婚の届出をされる方へ
のお願い(職業・産業例示表)」
を備えていますので、参考の
うえ記入をお願いします。わ
からない場合は窓口へおたず
ねください。

■問い合わせ 町民課戸籍年
金係 ☎85-6129

深山和紙「しらたか人形」展示会

◇いつ 4月18日(土)～5月6日(水)
午前10時～午後3時
※休館日 4月21日・23日・28日・30日
◇どこで しらたか人形研究会工房
(白鷹町大字深山1966)



「花嫁花婿」「かぶと」「さくらちゃん」「おひなさま」
他、やさしさが伝わる手作りの人形を展示します。

「しらたか古典桜ブローチ」を30個限定で、「紅花ブ
ローチ」を20個限定で販売いたします。



■問い合わせ 白鷹人形研究会
☎080-2814-6968

広告

発作外来診療のご案内 看護師・准看護師・作業療法士・理学療法士募集



小児科 内科 精神科 児童精神科
老年精神科 神経内科 リハビリテーション科

医療法人 杏山会
吉川記念病院

- 発作外来(てんかん、偏頭痛等) 第1土曜日の午後(要予約)
- 吉川記念病院では、看護師さん、准看護師さん、作業療法士さん、理学療法士さんを募集しています。
- 准看護師の資格をお持ちの方で看護師を目指している方や看護学校及び准看護師学校へ入学希望の方、当病院の修学資金制度を利用してみませんか。

※お問い合わせ:吉川記念病院事務長まで 電話87-8000

戸籍の窓

【3月 1日～3月31日届出】

ご結婚おめでとう

氏名	住所
小林 英樹	十王
鈴木 裕子	福島県
新野 雄大	広野
小沢 恵理子	酒田市
田苗 俊将	横田尻
尾形 佳美	長井市
小畑 博泰	宮城県
鈴木 菜緒	十王

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
荒砥甲	高橋 昇歩 美保 恒志	結菜
鮎 貝	佐竹 善幸 奈美 恒志	翼
十王	五十嵐 幸子	佑紀
荒砥乙	小湊 立太 春菜 拓郎	悠斗
鮎 貝	細谷 彩子	唯人

おくやみ

住所	氏名	年齢
佐野原	竹田 まさ彥	90
畔 藤	田 中 五郎	80
深 山	岩 澤 せい	88
荒砥甲	金子 成一	88
佐野原	五十嵐 孝	79
浅 立	沼 澤 えと	89
滝 野	小 関 忠一	94
畔 藤	佐 藤 盛夫	53
荒砥乙	横 山 正彦	92
下 山	奥 山 熙雄	73
鮎 貝	荒 木 とよ	87
荒砥甲	梅 津 誠	81
中 山	新 野 てる子	88

釜の越・薬師さくらまつり イベントのお知らせ

町内のさくら開花までもうすぐとなりました。「釜の越・薬師さくらまつり」も今月18日から開催されます。今月は、まつり期間中のイベントについてお知らせいたします。さくら売店でのお買い物と一緒に楽しみください。

* さくらさくらステージ 新規企画

町内を中心に活動されている音楽や踊りの団体・サークルのステージを今年初開催します。さくらのもとで、楽しい時間をお過ごしください。

- 日時 4月19日(日) 11:00～14:30
- 会場 釜の越農村公園特設舞台 観賞無料 ※雨天中止となります。
- 出演 よさこい白鷹櫻鷹會/風わたり会/大正琴 くわの実会 蚕桑教室



よさこい白鷹櫻鷹會

町内外のお祭りををはじめ幅広いイベントに多数出演しています。息の合った踊りをご覧ください。

【出演時間】11:00～



風わたり会

町内を中心に活動している5人ユニット。心に染み入るようなオカリナ演奏をお楽しみください。

【出演時間】13:30～

大正琴
くわの実会 蚕桑教室

各地区公民館等や各イベントに多数出演。大正琴の見事な演奏をお楽しみください。

【出演時間】14:30～

* 高玉芝居上演

- 日時 4月25日(土) 13:30～
- 会場 釜の越農村公園特設舞台 観賞無料 ※荒天中止となります。
- 演目 「渡守親恋時雨」(わたしもり おやこいしぐれ)

※当日は大変混み合うことが予想されます。

できるだけお車の乗り合わせや徒歩等でのご来場をお願いいたします。



やまがた花回廊キャンペーン

期間 4月4日(土)～7月12日(日)

白鷹町では、桜から紅花までの期間です。

今年の「やまがた花回廊キャンペーン」は、花・食・歴史に加え、地元のスイーツも要注目！期間限定商品なども登場します。花と一緒に、スイーツ巡りも楽しんでみてはいかがでしょう？

★イチオシ！絶品スイーツ★

鷹野湯温泉パレス松風
しらたかキラキラ
フルーツディッシュ
4月15日(水)
～7月12日(日)



白鷹山虚空蔵尊祭礼(高い山の日)のお知らせ

5月13日(水)は白鷹山虚空蔵尊祭礼(高い山の日)です。ぜひこの日に白鷹山トレッキングを楽しんでみてはいかがでしょうか。

※当日はスキーセンター前(中山)から雨量レーダーまでシャトルバスを運行します。出発時間等につきましては、観光協会までお問い合わせください。

▲中山水ばしょう園もご覧ください。



情報やお問い合わせにつきましては観光協会(86-0086)まで。ホームページでも随時情報を発信しております。

白鷹町観光協会 検索

▼今年はいつなくなるのだろうかと思っていた雪も春の陽気でどんどん解け、桜の開花が近づいてきました。このたび、人事異動で広報担当をかわることにになりました。担当となった2年間、たくさんの方と出会い、温かく声をかけていただいたことを何よりうれしく思います。2年間ありがとうございました。(すだ)

▼新年度を迎え、私も広報担当として気持ちを新たに1年のスタートを切りました。頭と体をフルに使い、皆様に親しみを持っていたけような広報誌をつくってまいりますので、どうぞよろしく願います。(てづか)

SELF JUDGE
編集後記